

泊発電所

地盤(敷地の地質・地質構造)に関するコメント回答
(Hm2段丘堆積物の堆積年代に関する検討)

(敷地 ボーリングコア写真・柱状図)

平成30年5月11日
北海道電力株式会社

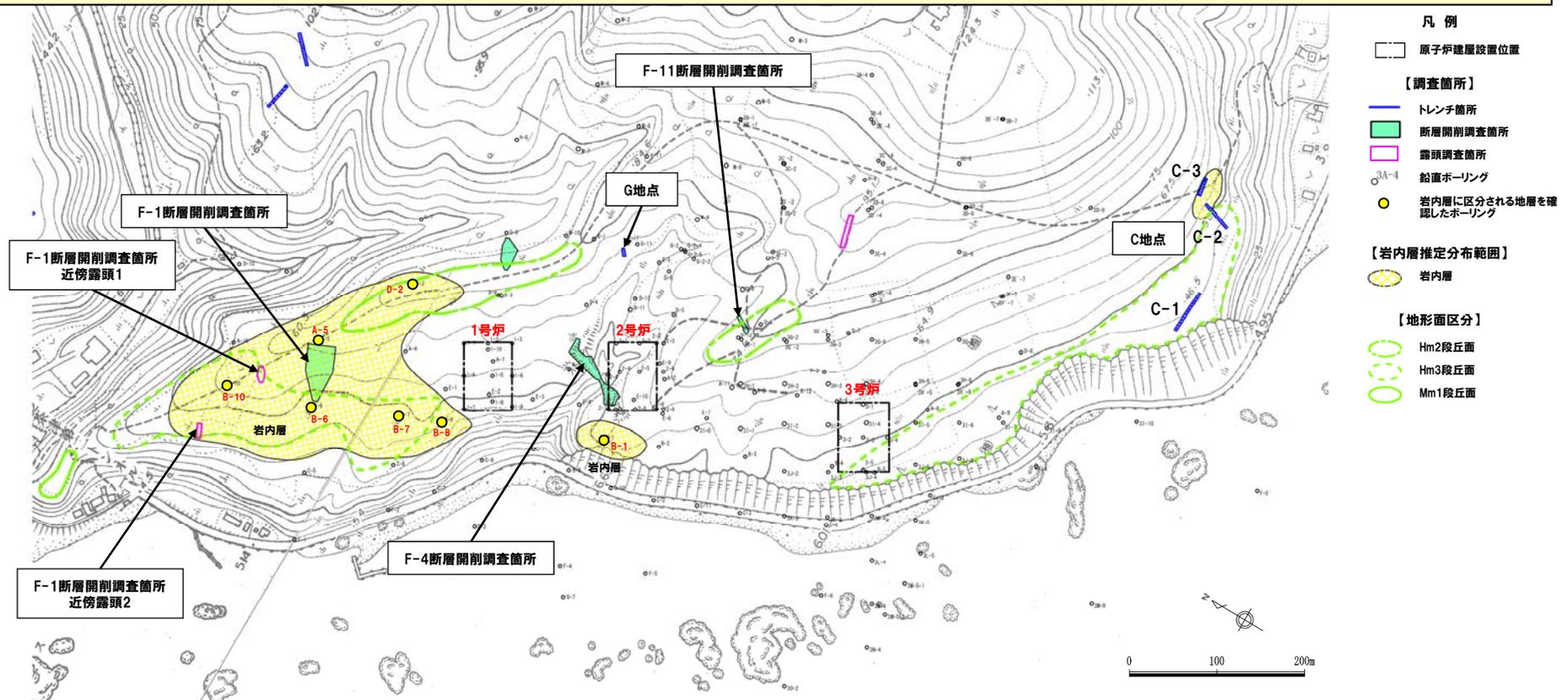
1. 敷地における各堆積物の推定分布図	P.3
2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果	P.8
3. Hm2段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果	P.17
4. Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果	P.36
5. 河成の堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果	P.49

1. 敷地における各堆積物の推定分布図

1. 敷地における各堆積物の推定分布図

敷地における各堆積物の推定分布図 (1/3)

- 1,2号炉調査, 3号炉調査及びその後の地質調査結果に基づき, 敷地における岩内層, 高位段丘堆積物 (Hm3及びHm2) 等の分布範囲を推定した。
- 推定範囲は, 地質データが比較的充実している標高約40m~約70mとした。
- 各堆積物の推定分布図作成手順は以下のとおり。
 - ・段丘認定により地層区分が確定している各断層開削調査箇所, F-1断層開削調査箇所近傍露頭及び追加火山灰調査箇所 (C地点及びG地点) を基本とする。
 - ・敷地におけるボーリング調査結果について, 上記調査箇所との層相対比や連続性を考慮し地層区分を行う。
 - ・上記地層区分結果に地形状況等も考慮し, 各堆積物の分布範囲を推定する。



1. 敷地における各堆積物の推定分布図

敷地における各堆積物の推定分布図 (2/3)

・ボーリング調査結果(コア写真・柱状図)からは段丘堆積物は確認できないが、離水後の削刷等により消失した可能性も考えられる。
 ・段丘基盤である岩内層の形状を反映した段丘面が判読されるものと考えられる。

・ボーリング調査結果(コア写真・柱状図)からは段丘堆積物は確認できないが、離水後の削刷等により消失した可能性も考えられる。
 ・段丘基盤である神恵内層の形状を反映した段丘面が判読されるものと考えられる。

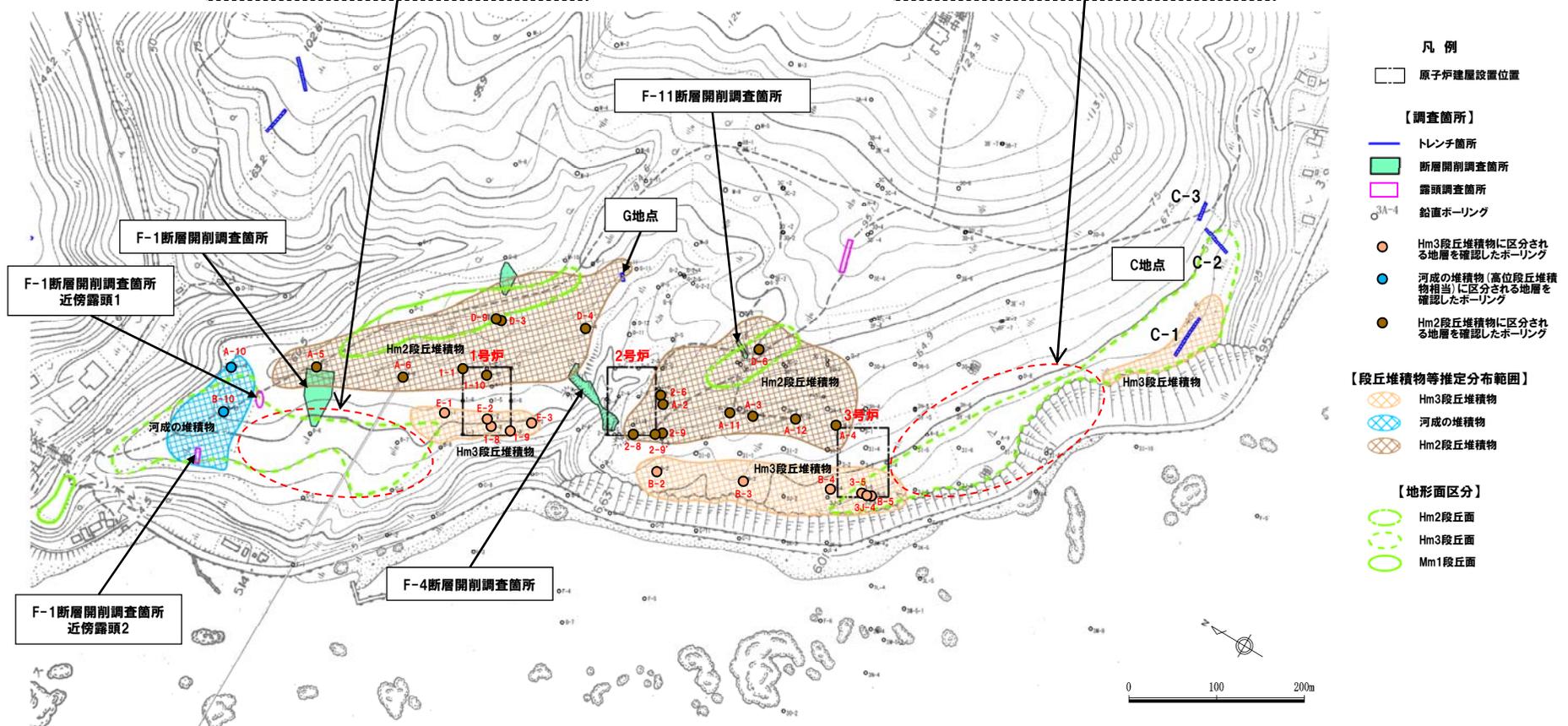


図-2 段丘堆積物等の推定分布図

余白

1. 敷地における各堆積物の推定分布図

敷地における各堆積物の推定分布図 (3/3)

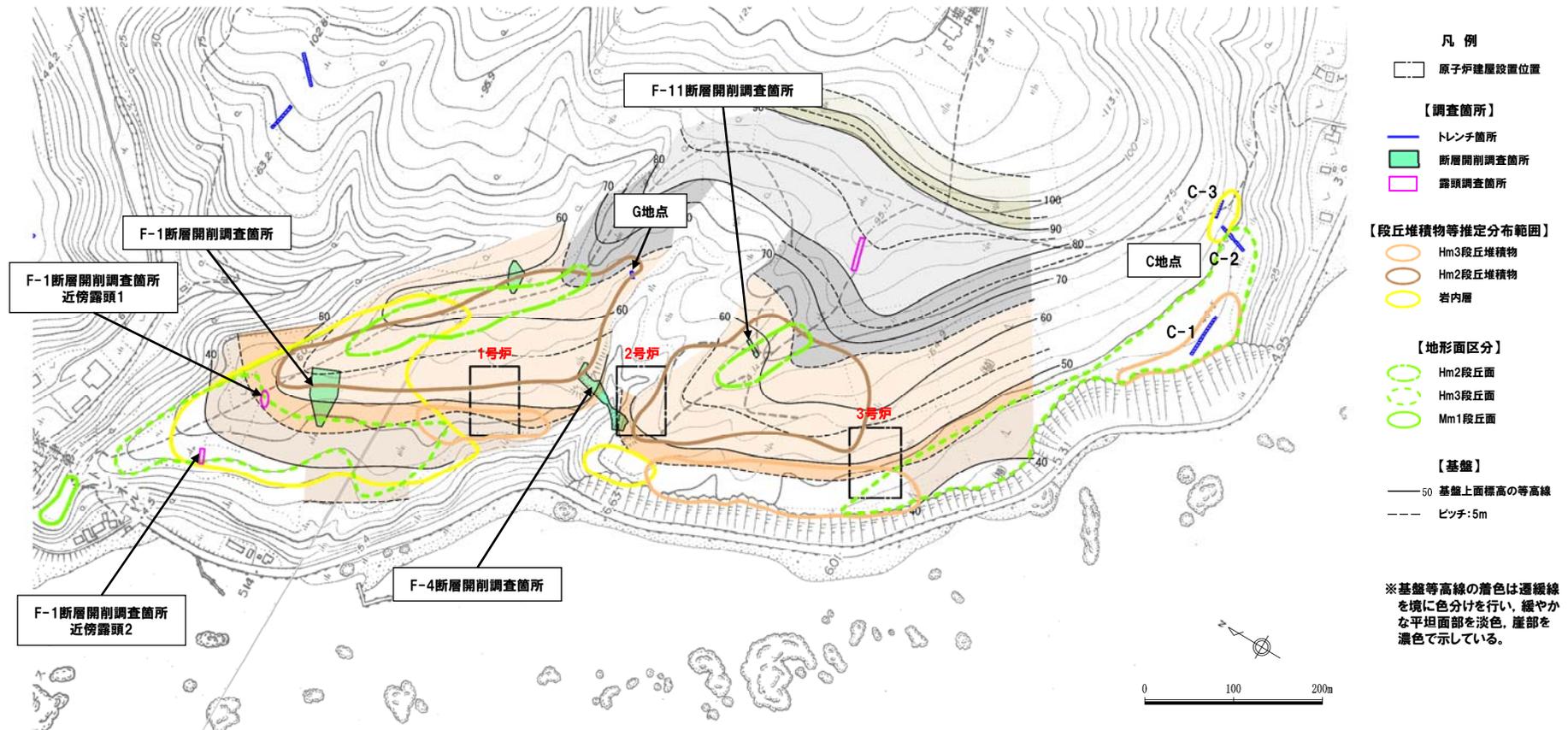


図-3 岩内層及び高位段丘堆積物の推定分布図 (基盤等高線着色図との重ね図)

2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

- 各断層開削調査箇所, F-1断層開削調査箇所近傍露頭及び追加火山灰調査箇所との層相対比や連続性を考慮し, 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査箇所のコア写真及び柱状図を以降に示す。
- なお, 当該ボーリング調査は, 1, 2号炉調査時のものであり, 主に基礎地盤の地質構造の把握及び安定性検討の基礎資料を取得する目的で実施したものである。

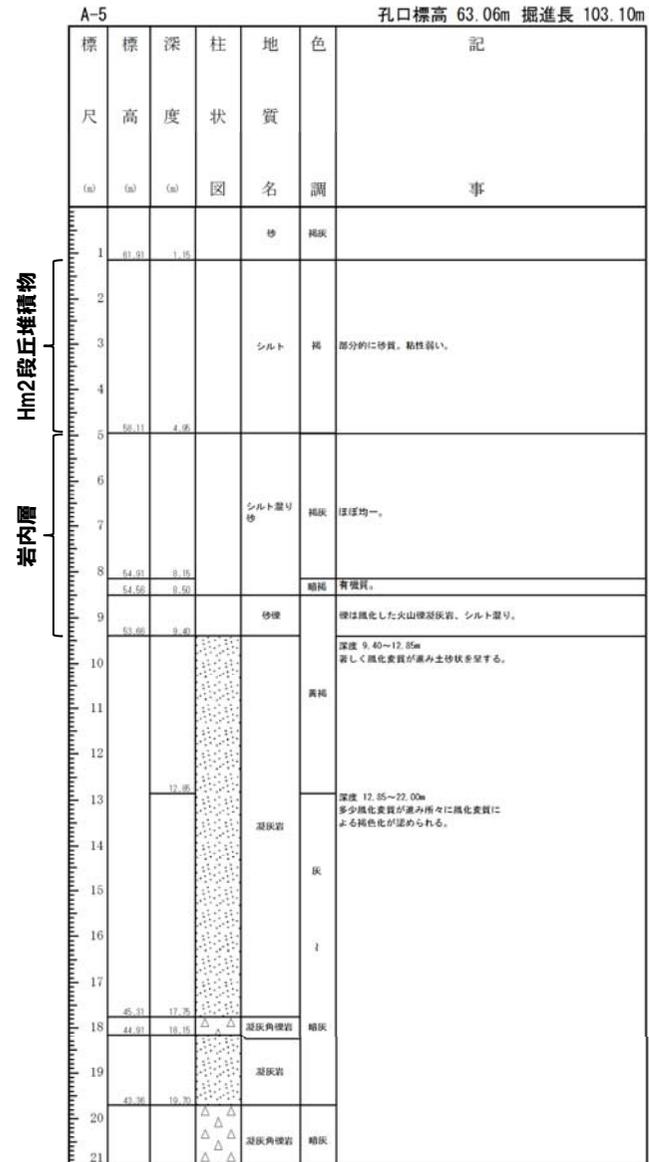
2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

A-5ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=63.06m



コア写真 (A-5: 深度0~21m)



柱状図 (A-5: 深度0~21m)

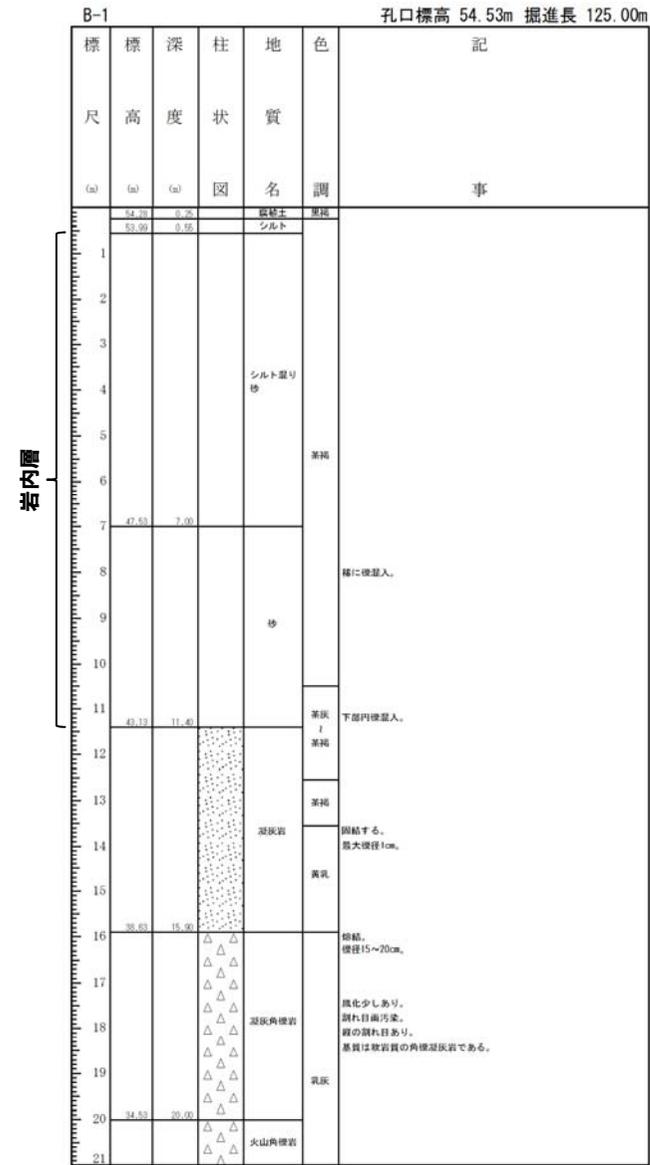
2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-1ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=54.53m



コア写真 (B-1:深度0~21m)



柱状図 (B-1:深度0~21m)

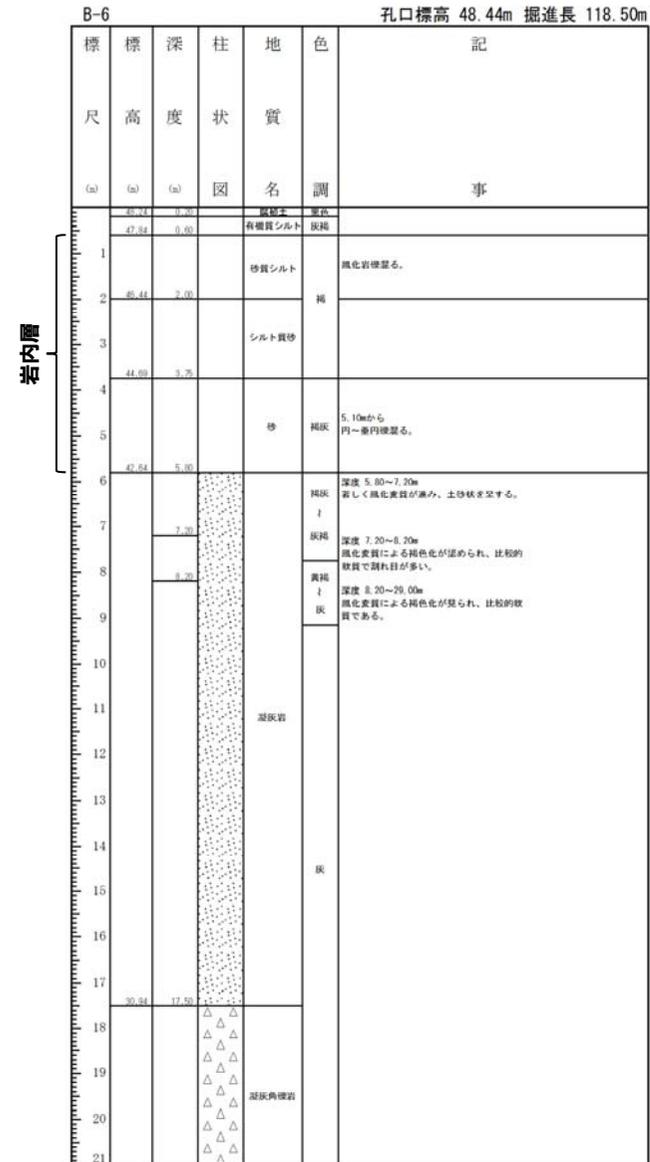
2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-6ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=48.44m



コア写真 (B-6: 深度0~21m)

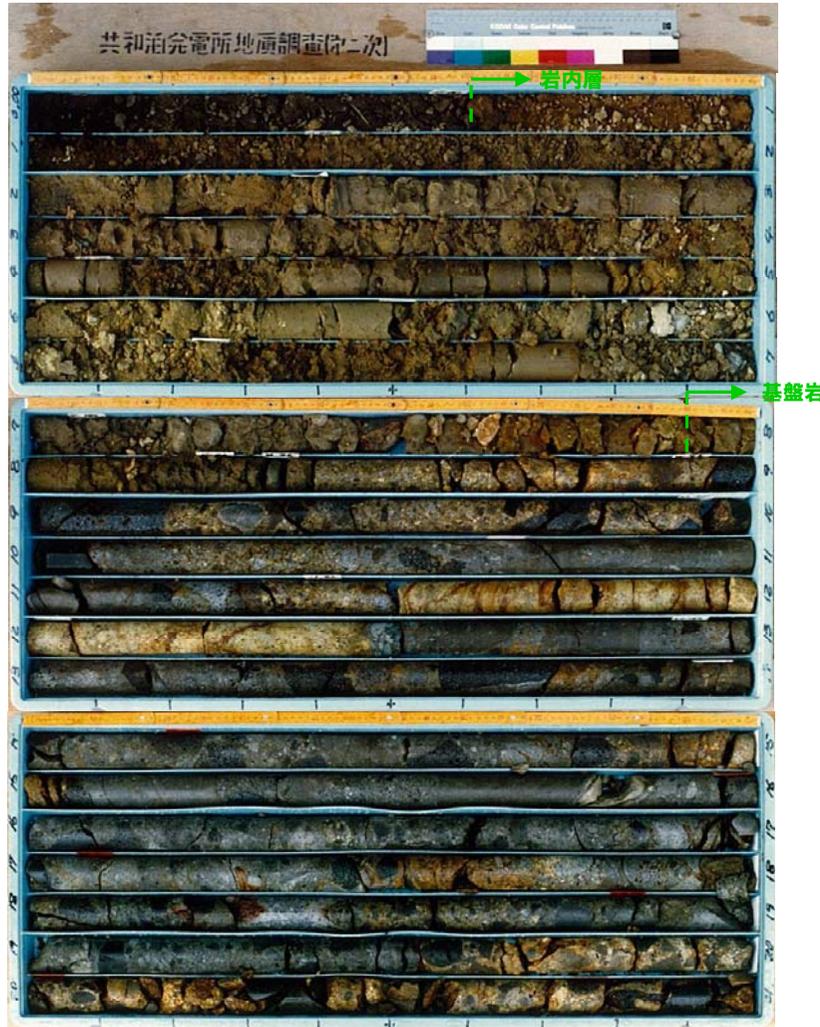


柱状図 (B-6: 深度0~21m)

2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-8ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=50.09m



コア写真 (B-8:深度0~21m)

B-8 孔口標高 50.09m 掘進長 120.10m

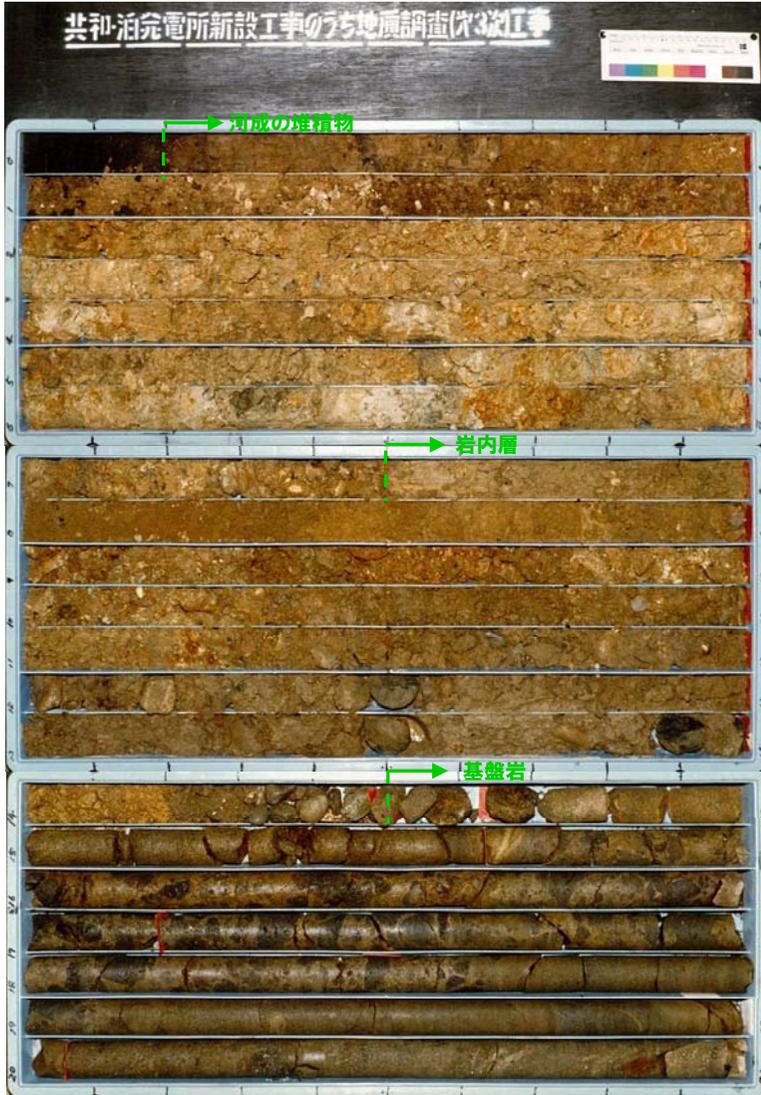
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
1	49.49	0.00		有礫質シルト	暗褐	やや砂質。
2				砂		シルト混る。
3						
4	45.50	4.50		礫混り砂		径2mm以下の円礫を含む。
5						
6	42.34	7.75		シルト混り砂礫		礫径最大5mm、混入率50%位、礫は風化安山岩、風化凝灰角礫岩。
7	42.15	7.90				
8			△△△			8.05mまで火山凝灰灰岩。
9			△△△			9.00m付近まで風化著しい、多孔質安山岩礫を含む。
10			△△△			
11			△△△			11.50~12.50m 特石質火山凝灰灰岩。
12			△△△			角閃石安山岩の標点をする。碎々多い。
13			△△△			12.50~12.90m 火山凝灰灰岩。
14			△△△			標尺は大径のもので20cm程度、多くは10cm以下。
15			△△△	凝灰角礫岩	灰所々黄褐	
16			△△△			
17			△△△			
18			△△△			
19			△△△			
20			△△△			11.50~12.50m、19.55~24.05m 割れ目に褐色の酸化鉄生じ、マトリックスも黄褐色に着色する。岩質もやや軟弱となる。
21			△△△			

柱状図 (B-8:深度0~21m)

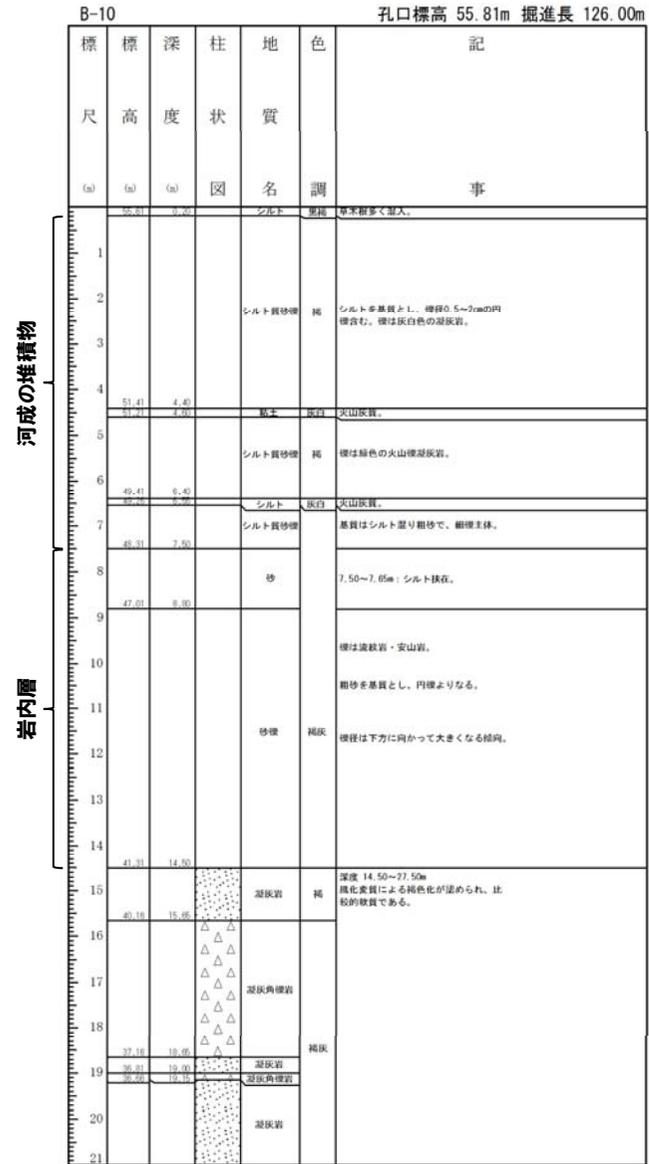
2. 岩内層に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-10ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=55.81m



コア写真 (B-10: 深度0~21m)



柱状図 (B-10: 深度0~21m)

D-2ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (D-2:深度0~21m)

D-2 孔口標高 71.51m 掘進長 71.60m

標尺	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	地質名	色調	記
	71.21	0.30		凝結土	黒褐	母礫混じる。
1				砂	黄褐	所々シルト分の混入多い。
2						
3						
4						
5						
6						
7						7.70~7.80m 安山岩硬。
8	68.71	7.80				
9			△△△			10.50m付近までマトリックスは風化して黄褐色を呈しやや軟質。
10			△△△			
11			△△△			
12			△△△	凝灰角礫岩	黄褐	黒色安山岩角礫を多く含む。
13			△△△			
14			△△△			
15			△△△			
16			△△△			16.35m付近の割れ目に褐色の顔化鉄付着する。
17			△△△			
18	54.06	17.45	△△△	砂質凝灰岩	灰褐	ラミナの傾斜10°。
19	52.29	19.22	△△△			18.25~18.90m 火山標凝灰岩。
20			△△△	凝灰角礫岩	褐灰	
21			△△△			

岩内層

柱状図 (D-2:深度0~21m)

3. Hm2段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

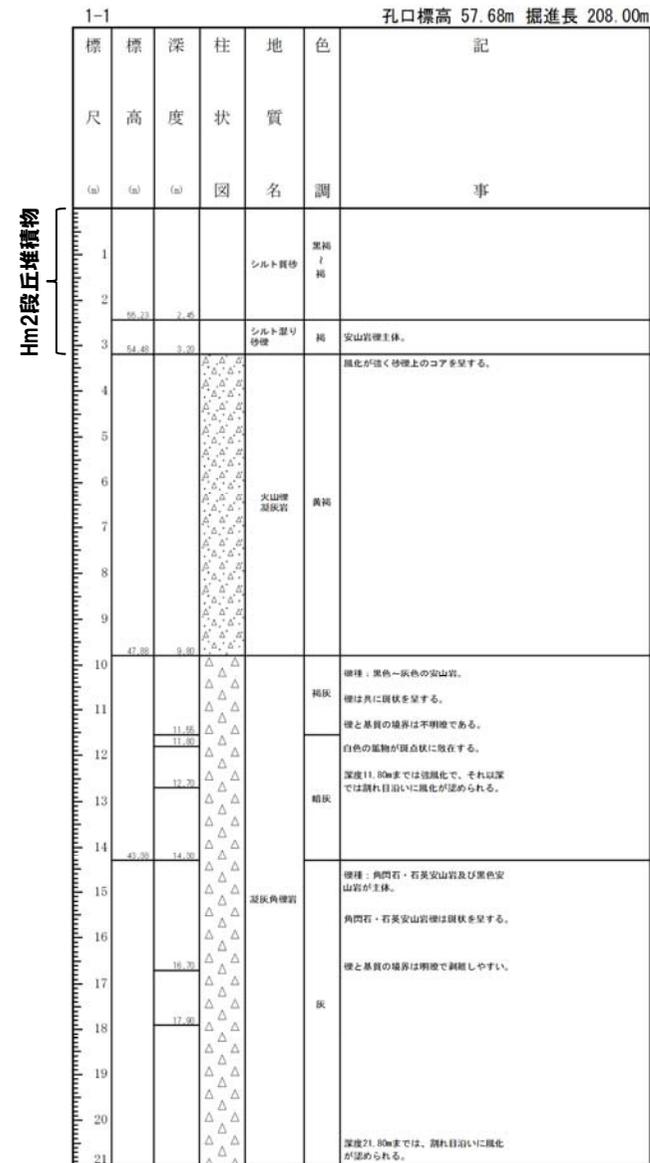
Hm2段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

- 各断層開削調査箇所, F-1断層開削調査箇所近傍露頭及び追加火山灰調査箇所との層相対比や連続性を考慮し, Hm2段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査箇所のコア写真及び柱状図を以降に示す。
- なお, 当該ボーリング調査は, 1, 2号炉調査時のものであり, 主に基礎地盤の地質構造の把握及び安定性検討の基礎資料を取得する目的で実施したものである。

1-1ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (1-1:深度0~21m)

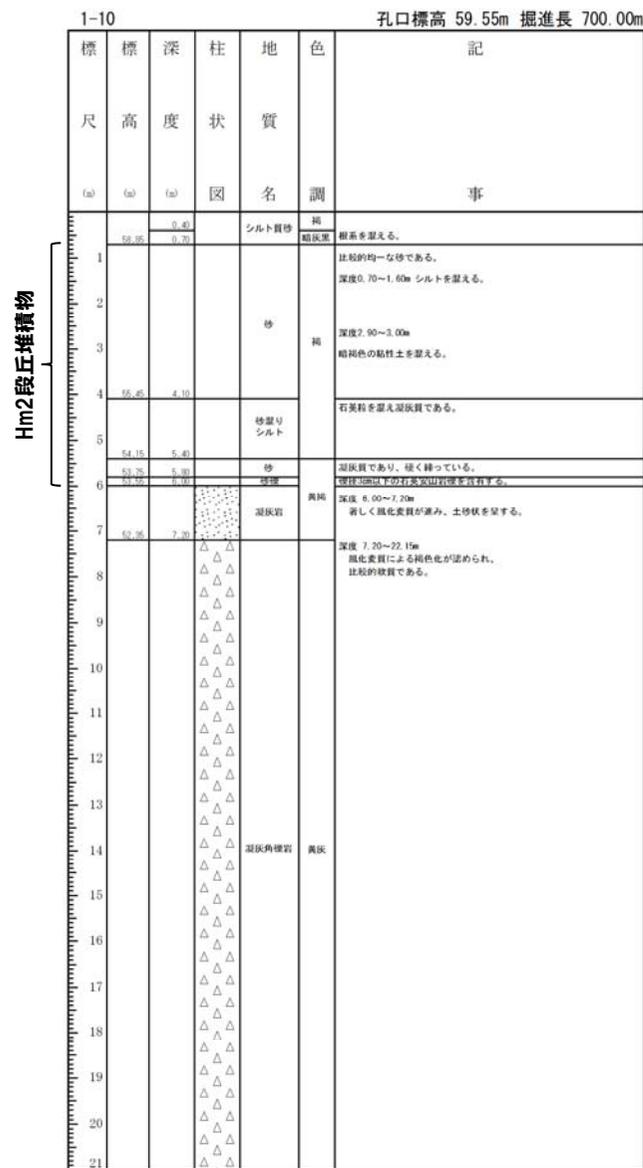


柱状図 (1-1:深度0~21m)

1-10ボーリングコア写真・柱状図



コア写真(1-10:深度0~21m)

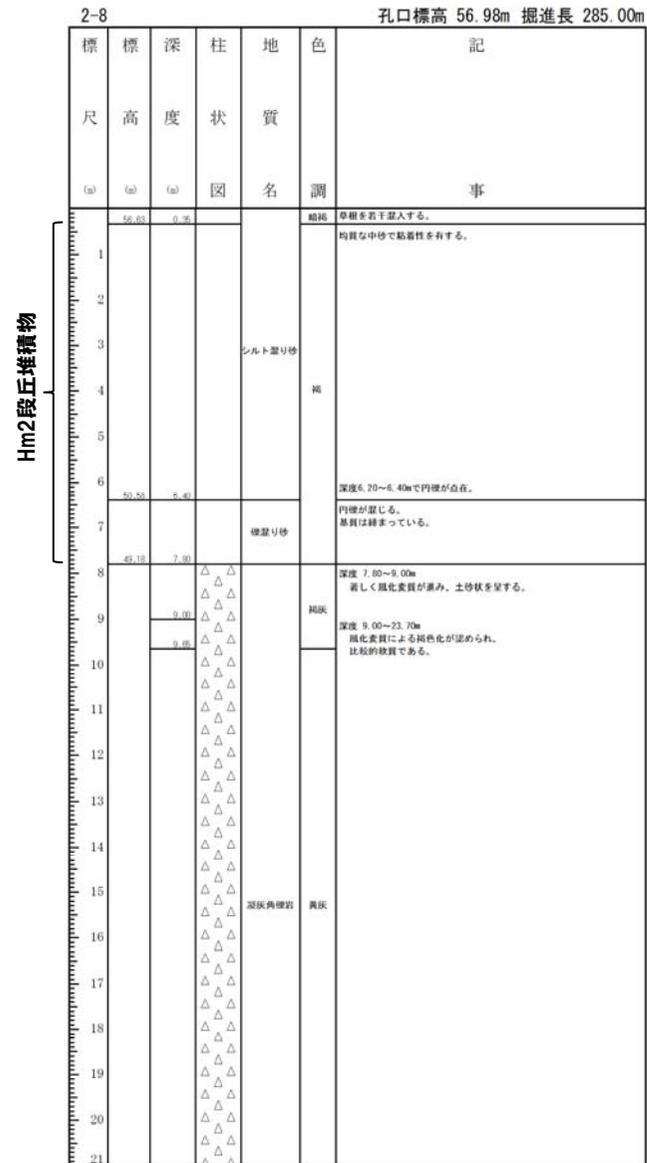


柱状図(1-10:深度0~21m)

2-8ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (2-8:深度0~21m)

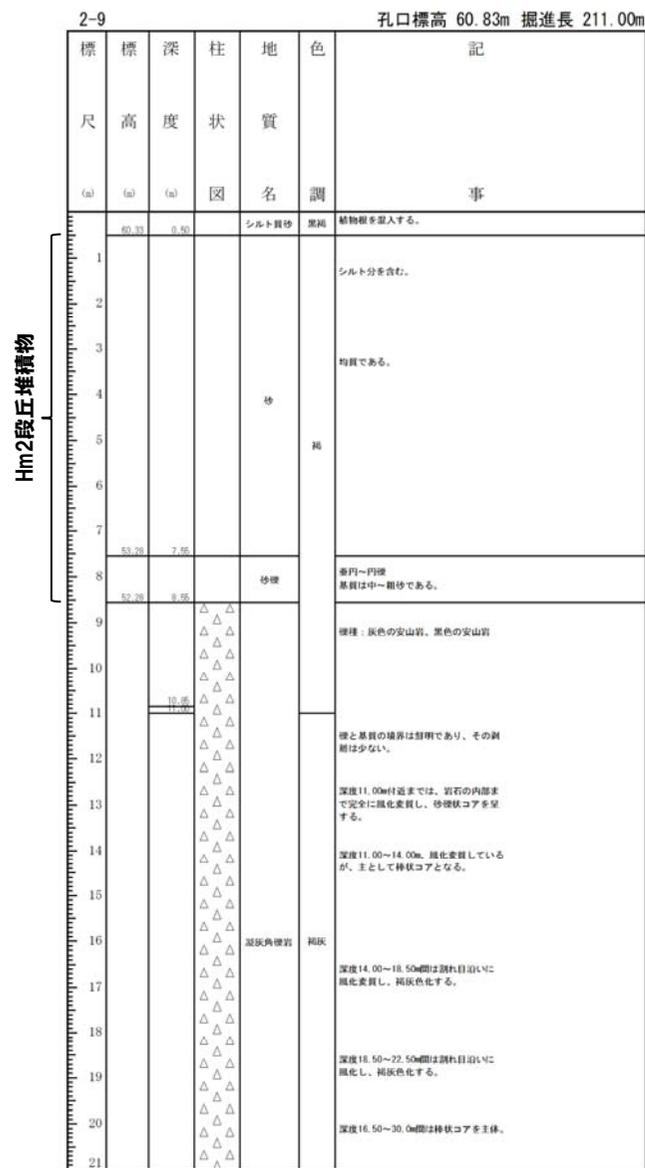


柱状図 (2-8:深度0~21m)

2-9ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (2-9:深度0~21m)



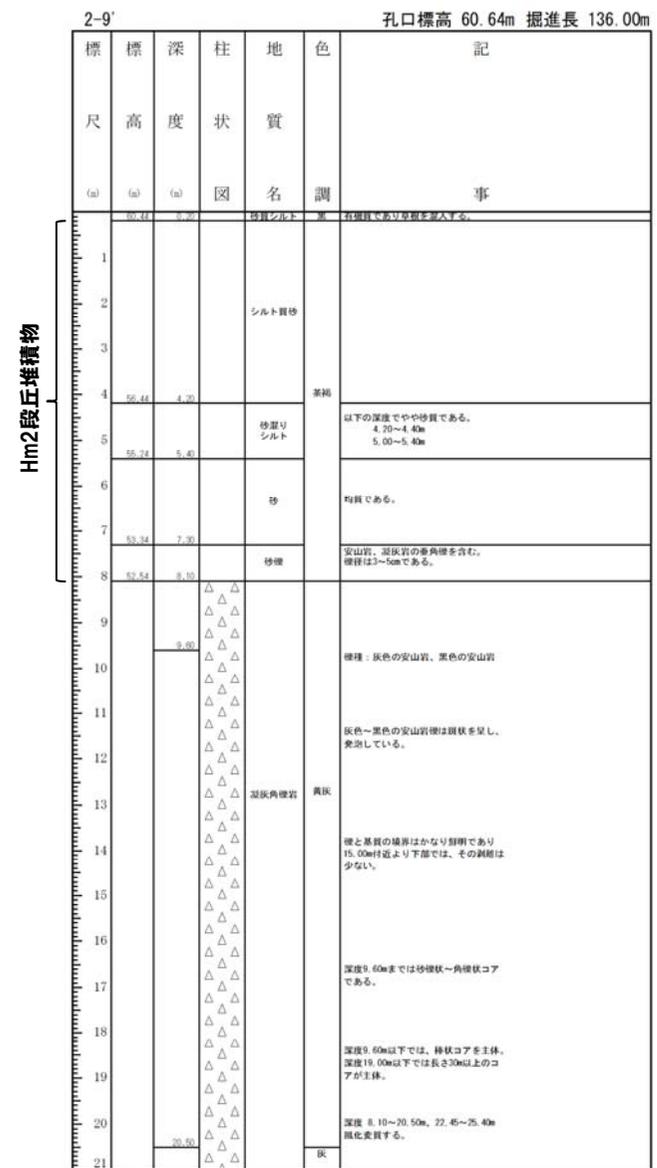
柱状図 (2-9:深度0~21m)

3. Hm2段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

2-9' ボーリングコア写真・柱状図



コア写真(2-9':深度0~21m)



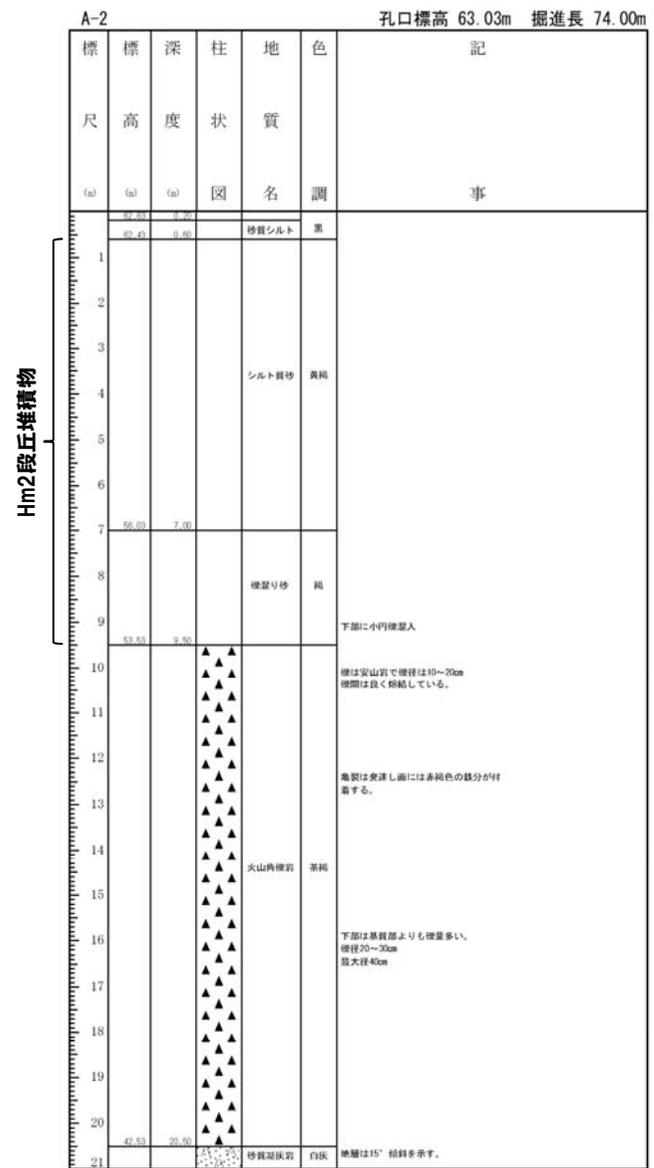
柱状図(2-9':深度0~21m)

A-2ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=63.03m



コア写真 (A-2:深度0~21m)



柱状図 (A-2:深度0~21m)

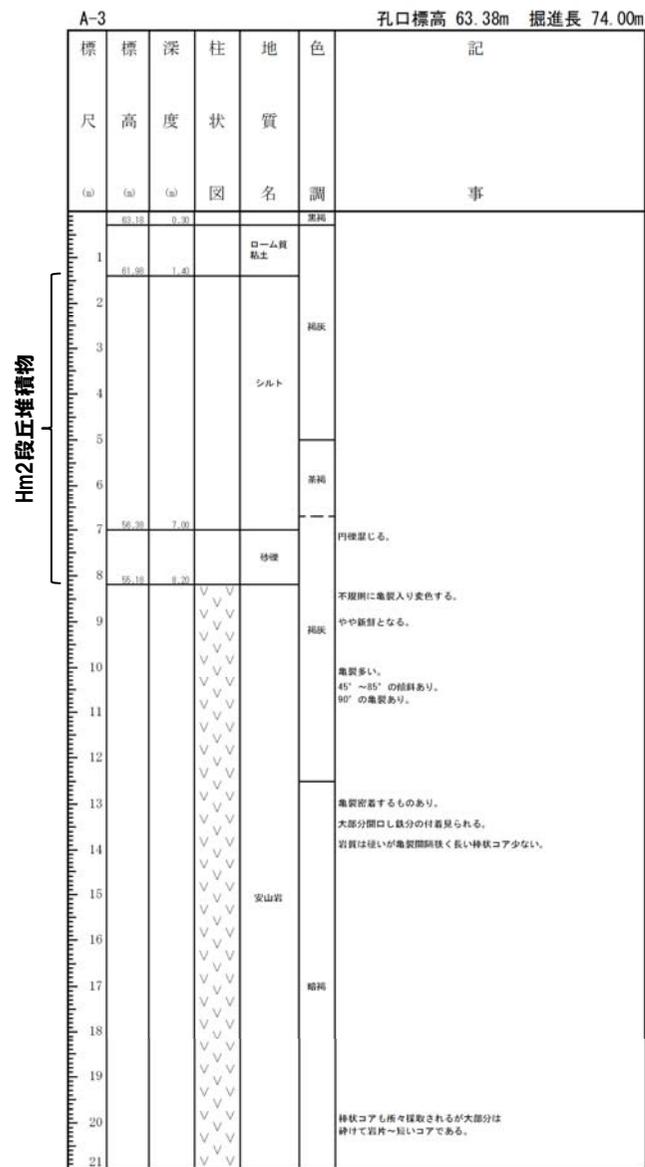
A-3ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=63.38m

深度0~7mのボーリングコア写真は現存しない。



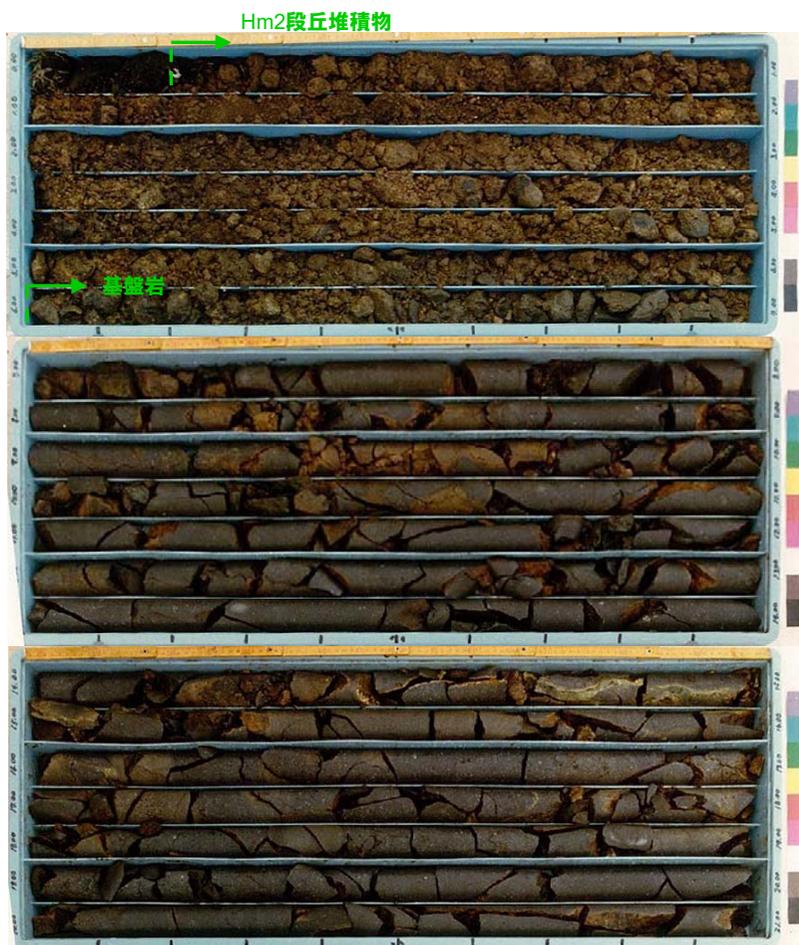
コア写真 (A-3: 深度7~21m)



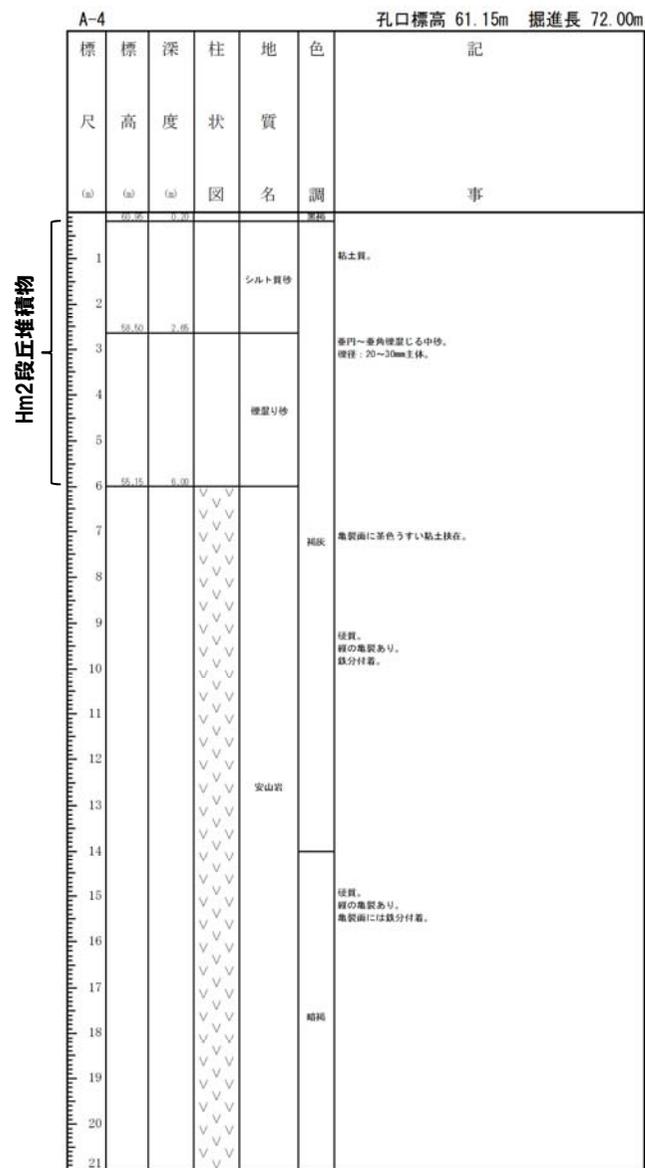
柱状図 (A-3: 深度0~21m)

A-4ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=61.15m



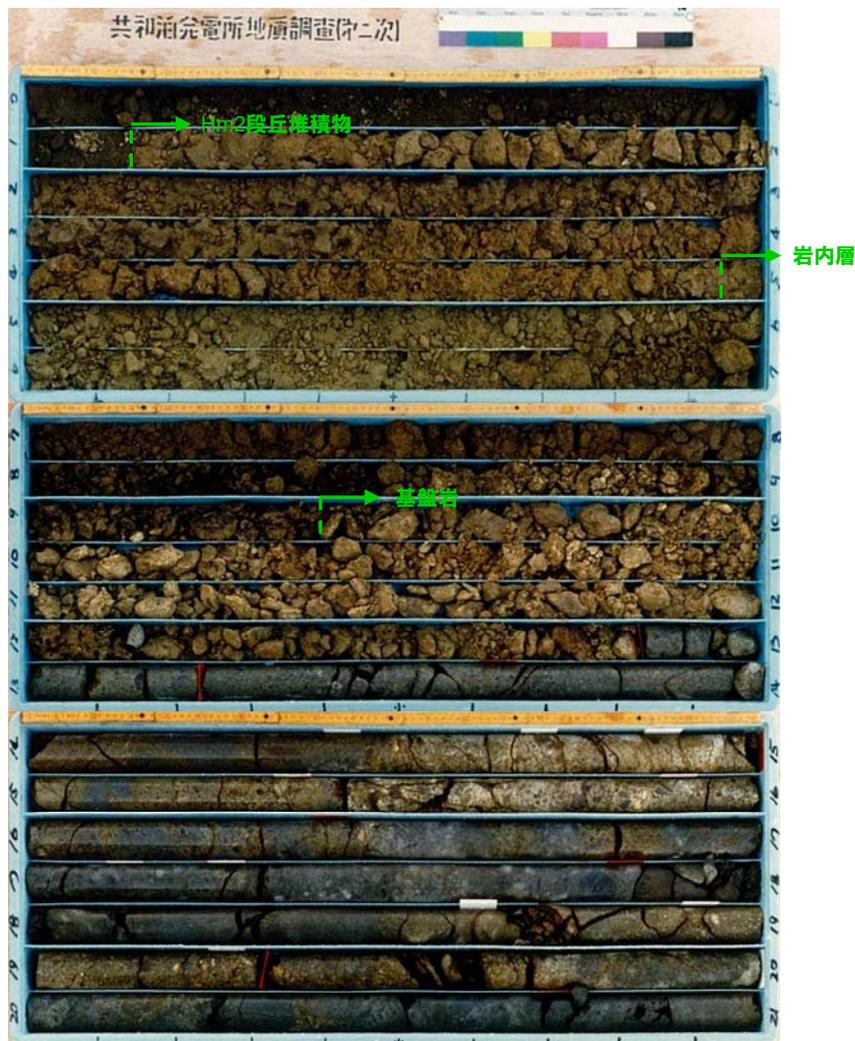
コア写真 (A-4: 深度0~21m)



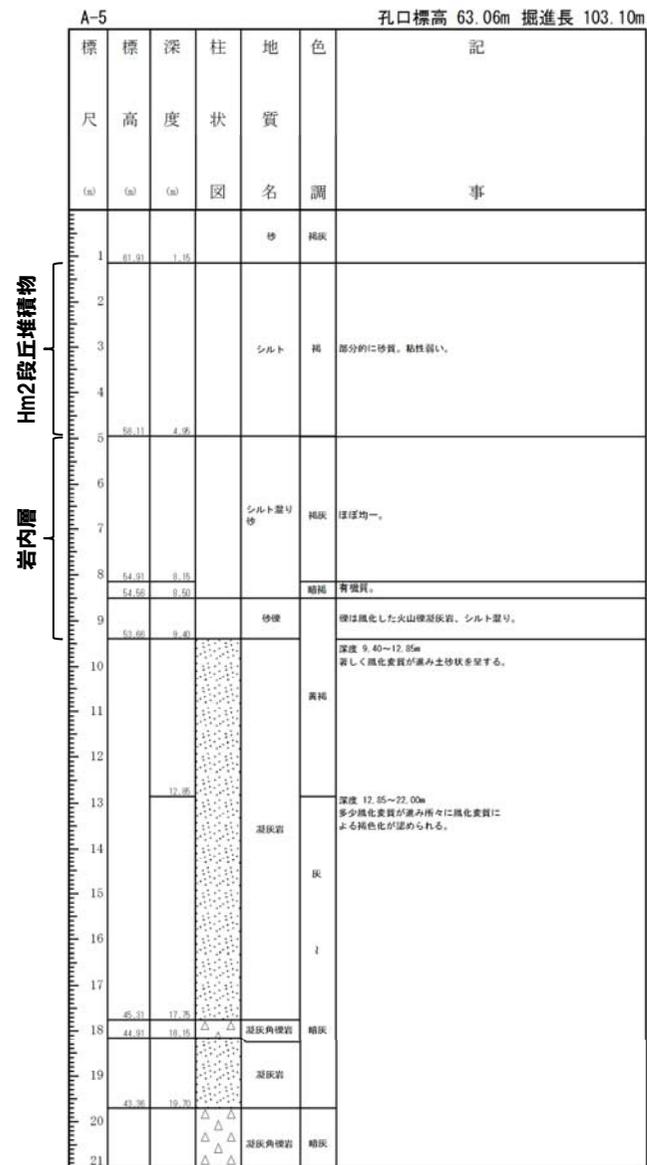
柱状図 (A-4: 深度0~21m)

A-5ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=63.06m



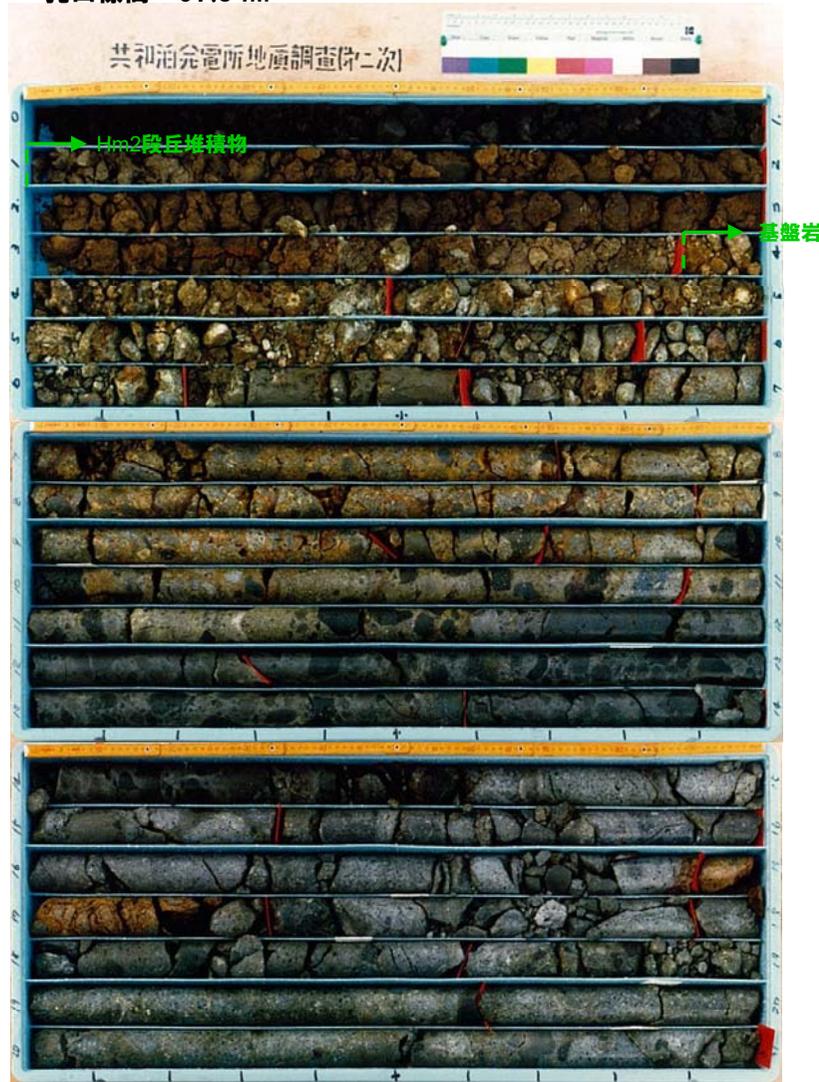
コア写真 (A-5: 深度0~21m)



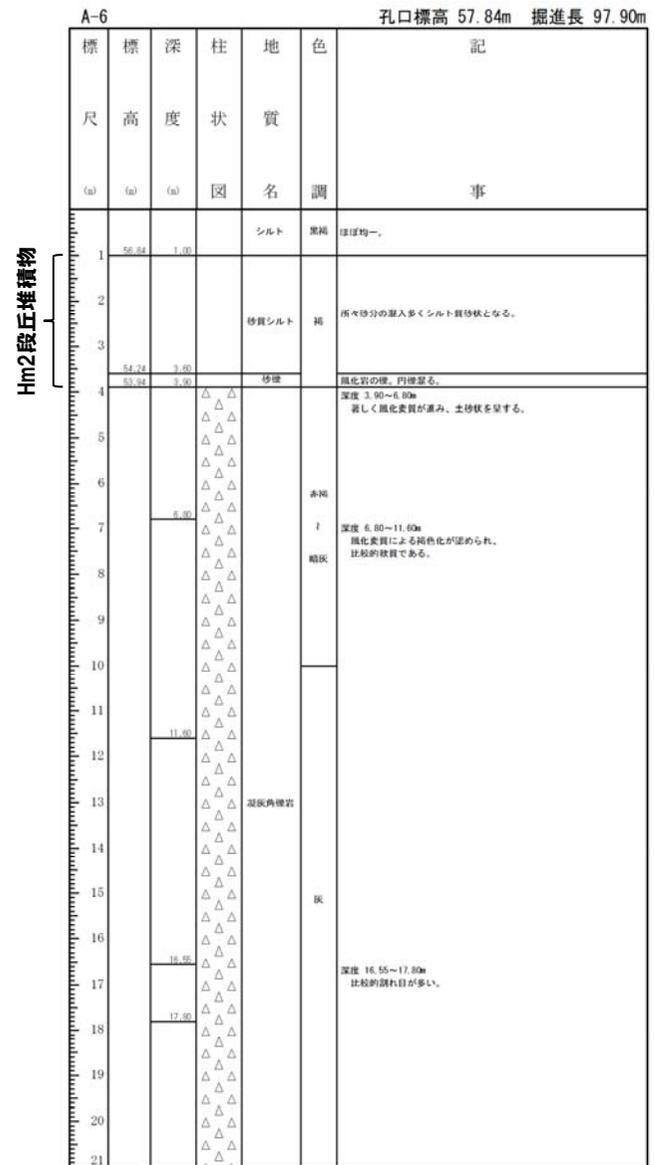
柱状図 (A-5: 深度0~21m)

A-6ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=57.84m

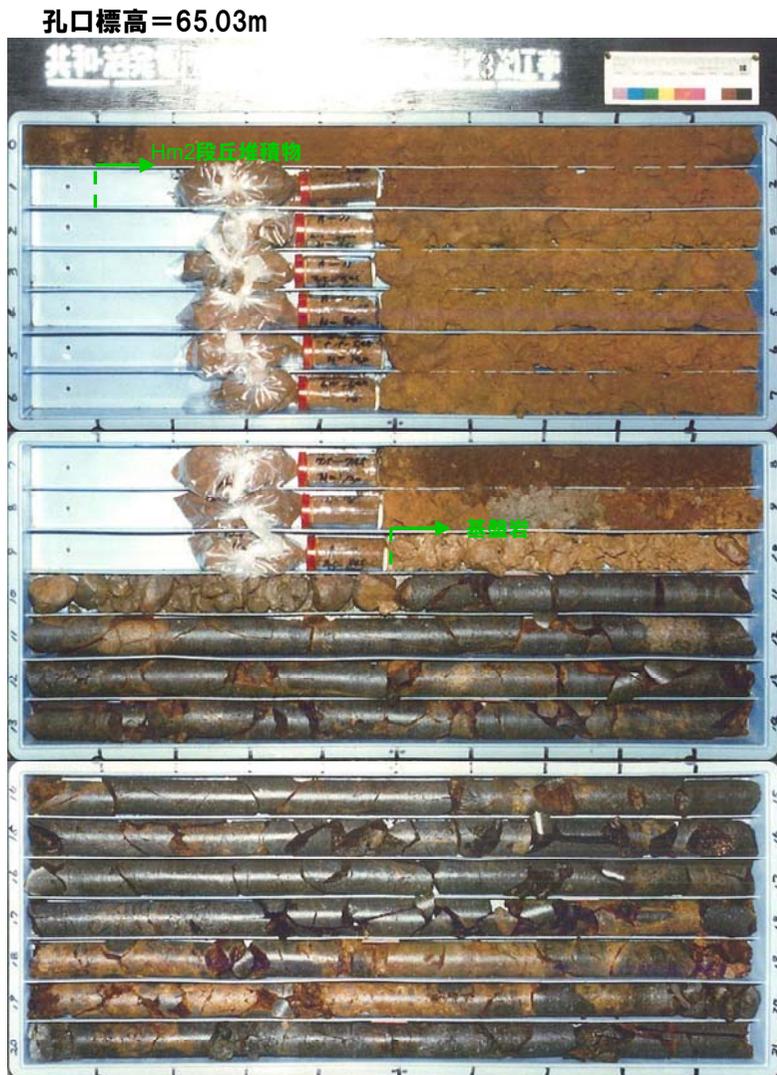


コア写真 (A-6:深度0~21m)

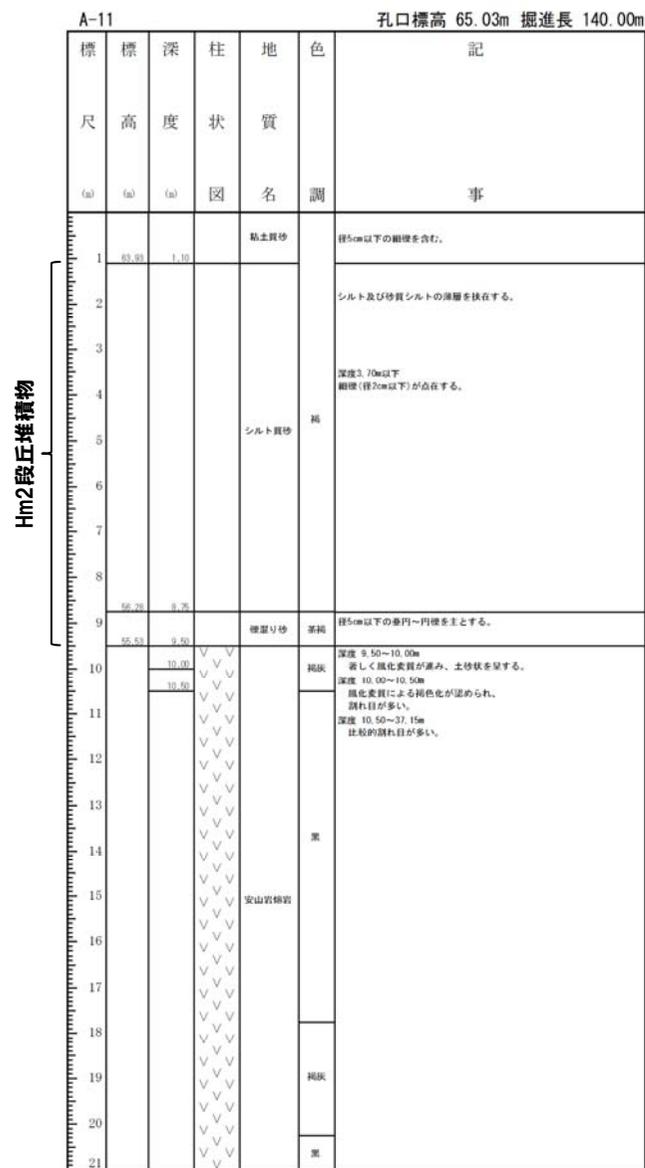


柱状図 (A-6:深度0~21m)

A-11ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (A-11:深度0~21m)

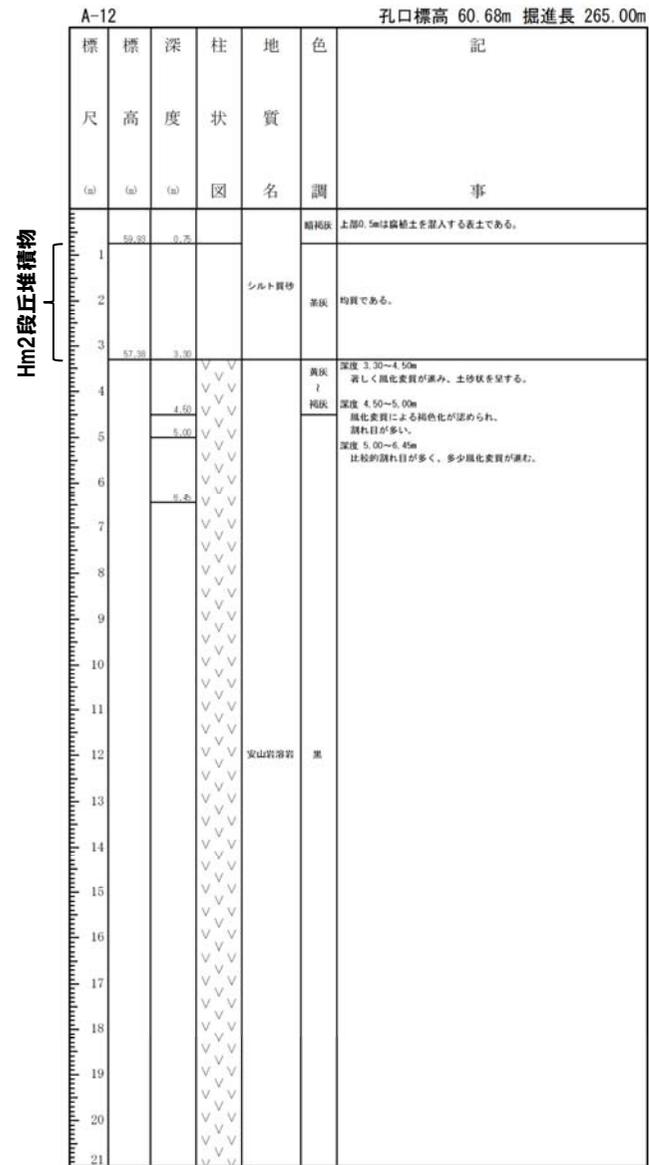


柱状図 (A-11:深度0~21m)

A-12ボーリングコア写真・柱状図



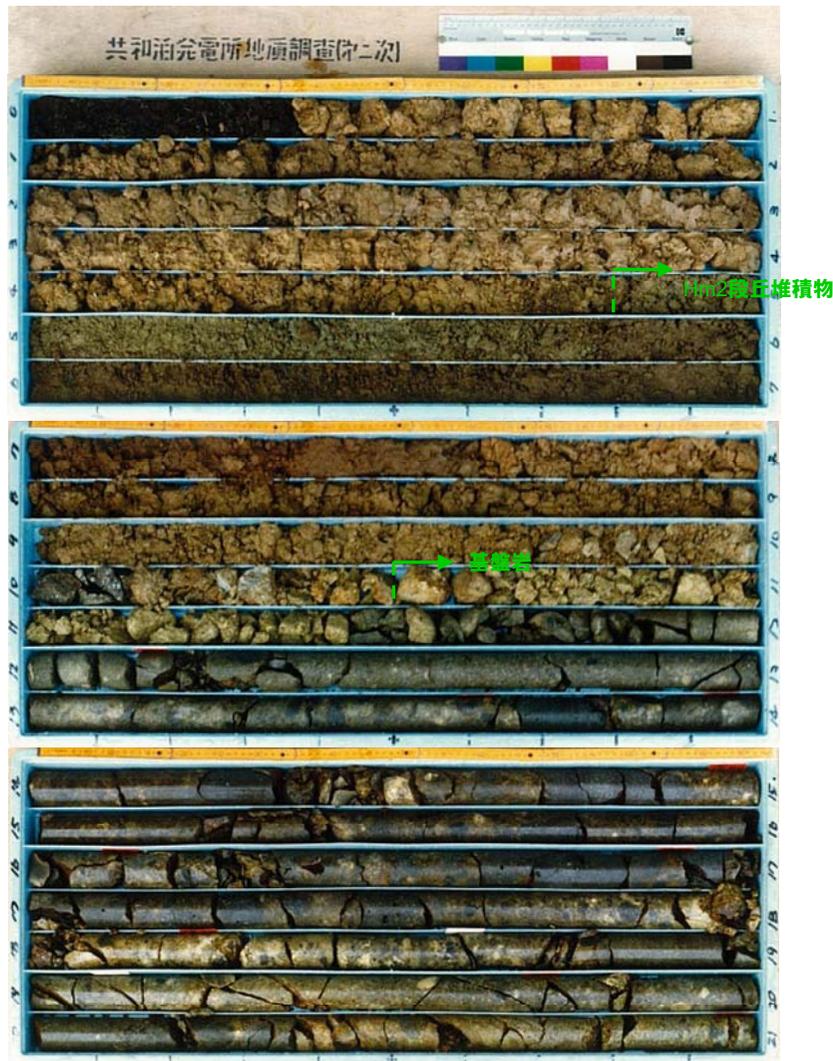
コア写真 (A-12:深度0~21m)



柱状図 (A-12:深度0~21m)

D-3ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=69.62m



コア写真 (D-3:深度0~21m)

D-3 孔口標高 69.62m 掘進長 69.70m

標尺	標高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名 調	色 調	記 事
1	69.22	0.40		黄褐色シルト	暗褐	草根混る。
2				シルト	暗	所々砂質。粘性少ない。
3						
4						
5	64.92	4.70			灰褐	均一。
6	63.92	5.70			赤褐	7.00mから粒子やや粗くなる。
7				砂		
8	62.02	7.60			灰褐	シルト混る。所々粗人多い。
9						
10	59.92	9.70		シルト混り砂	黄褐	角閃石安山岩埋入。粒径最大7m
11	59.12	10.50				
12				火山礫凝灰岩	黄褐 灰褐	11.65mまで風化著しい。
13	56.62	13.00				
14				凝灰角礫岩		マトリックス黄褐色となる。多孔質な安山岩多量。粒径最大30cm。平均5cm前後。亀裂部には褐色の酸化鉄付着。
15						
16						
17						
18	51.72	17.90				17.65~18.05mと22.65~22.90mの亀裂部軟弱となる。
19						
20				火山礫凝灰岩		
21						

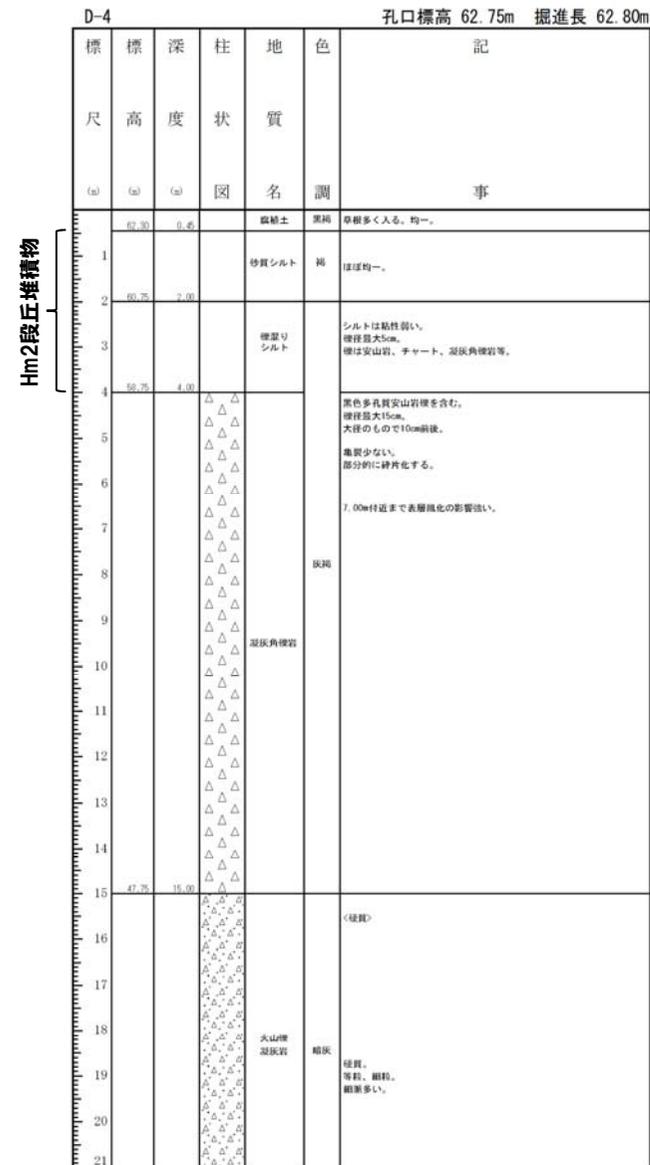
柱状図 (D-3:深度0~21m)

D-4ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=62.75m



コア写真 (D-4:深度0~21m)



柱状図 (D-4:深度0~21m)

D-6ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=76.31m



コア写真 (D-6:深度0~21m)

D-6 孔口標高 76.31m 掘進長 76.40m

標尺	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	地質名	色調	記 事
1	75.71	0.60		腐植土	黒褐	非常に黒い。
2				砂質シルト	褐	深度 0.80~2.00m : ほぼ均一。
3					褐	深度 2.00~5.50m : ほぼ均一で粘性やや弱い。
4						
5						
6	70.81	5.50			砂 と 粘 土	
7						
8						
9						
10						
11	64.91	11.40		粘 土 と 砂		
12						
13	63.01	13.30			シルト混り 砂	
14	61.31	15.00		礫		
15	60.31	16.00			安山岩	
16						
17						
18						
19						
20						深度 20.20~20.35m : 火山礫層灰岩の礫を含む。
21						

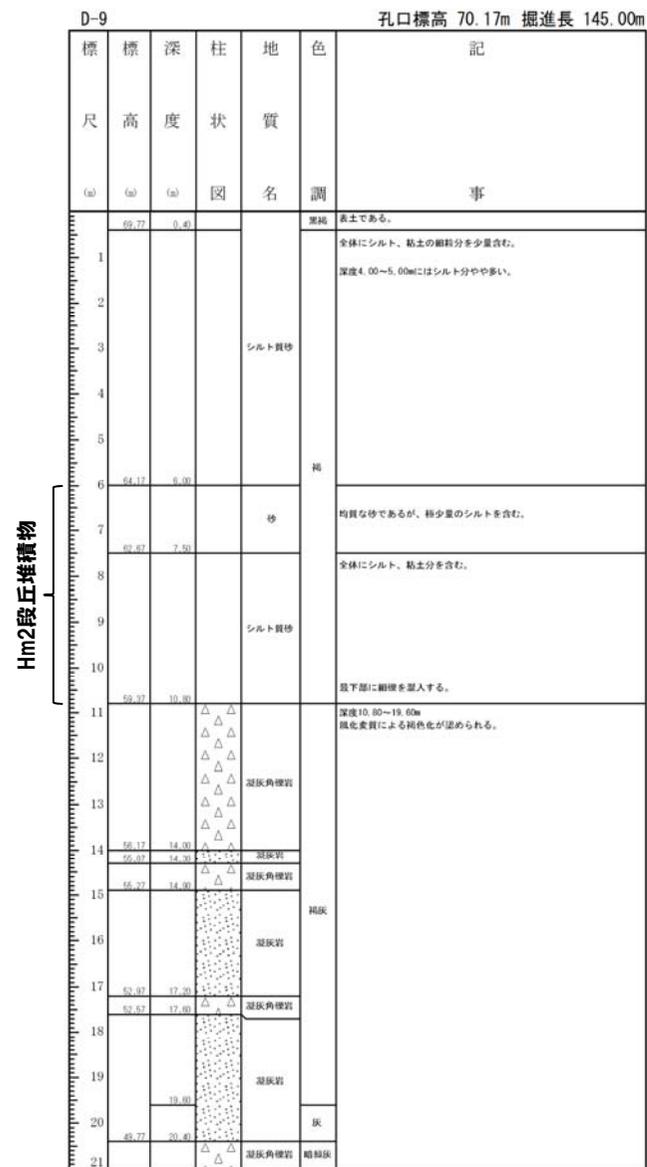
Hm2段丘堆積物

柱状図 (D-6:深度0~21m)

D-9ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (D-9:深度0~21m)



柱状図 (D-9:深度0~21m)

4. Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

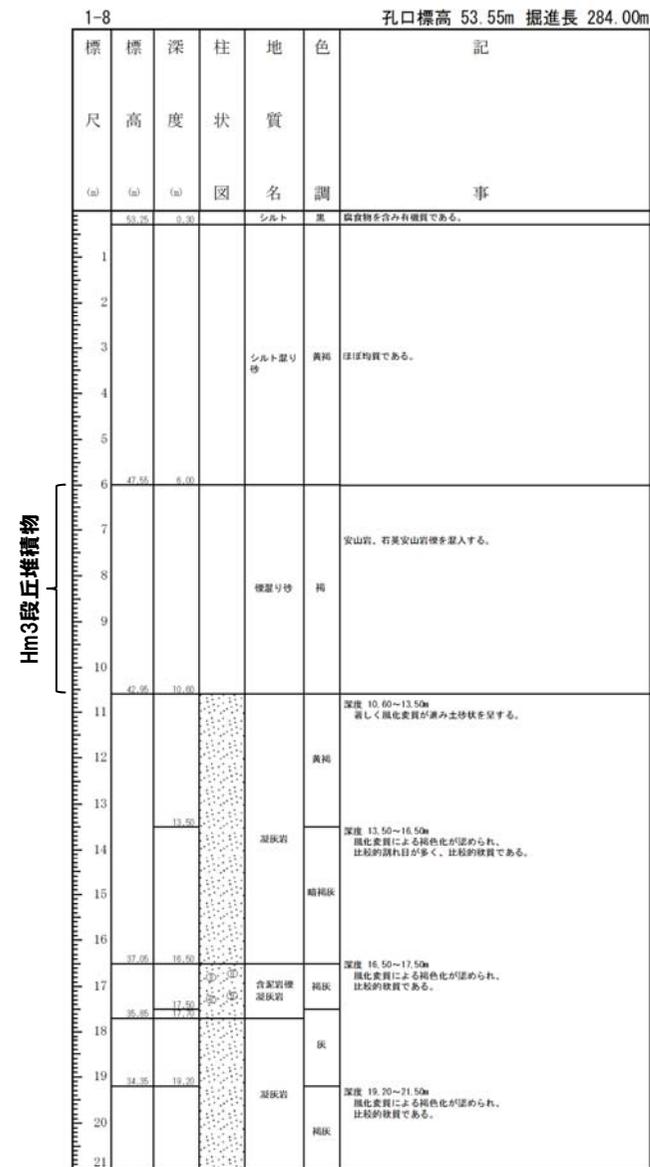
Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

- 各断層開削調査箇所，F-1断層開削調査箇所近傍露頭及び追加火山灰調査箇所との層相対比や連続性を考慮し，Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査箇所のコア写真及び柱状図を以降に示す。
- なお，当該ボーリング調査は，1，2号炉調査及び3号炉調査時のものであり，主に基礎地盤の地質構造の把握及び安定性検討の基礎資料を取得する目的で実施したものである。

1-8ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (1-8: 深度0~21m)

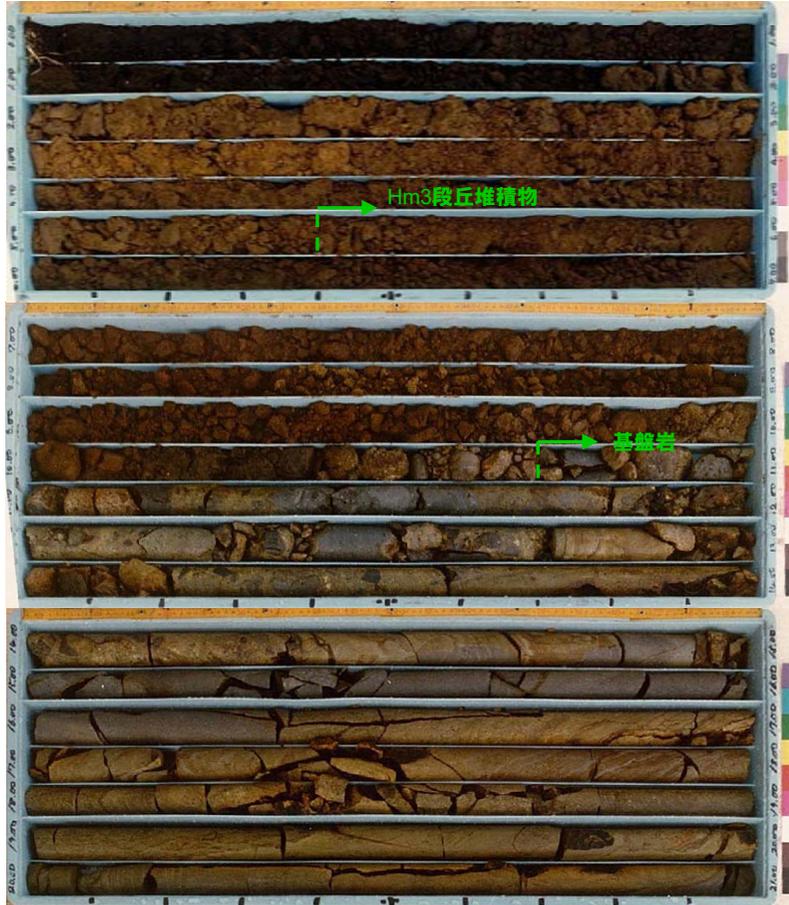


柱状図 (1-8: 深度0~21m)

4. Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-2ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=54.19m



コア写真 (B-2: 深度0~21m)

B-2 孔口標高 54.19m 掘進長 125.00m

標尺	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	地質名	色調	記
1	53.50	0.00		黒ボウ	黒	
2	52.30	1.80		砂質シルト	黄	
3				シルト混り砂		
4				砂混りシルト	黄緑	
5	48.70	5.40		砂		
6	48.19	6.00		砂		
7	47.19	7.00		シルト混り砂		
8				砂		
9				砂		
10				砂		内硬混入。
11	43.45	10.70	△△△△△	凝灰角礫岩	黄	角閃石結晶含む安山岩混入あり。基質はシルト質。厚層2cm。砂質、シルト不混入に挟在。傾斜45°。
12				凝灰角礫岩		
13				凝灰角礫岩		
14	39.34	14.50		凝灰角礫岩		
15				凝灰角礫岩		
16				凝灰角礫岩		シルト岩を挟在。
17				凝灰角礫岩		傾斜 50~60° 傾斜。
18				凝灰角礫岩		
19				凝灰角礫岩		シルト岩の薄層を層状に介在する。
20				凝灰角礫岩		
21				凝灰角礫岩		下部砂質凝灰岩。

柱状図 (B-2: 深度0~21m)

B-3ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=54.92m



コア写真 (B-3:深度0~21m)

B-3 孔口標高 54.92m 掘進長 125.00m

標尺	標高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
1	54.82	0.43		黒ボク	黒	
2					茶	
3					黄	
4				砂質シルト		
5					黄	
6					黄	
7	47.92	7.00				
8				シルト混り砂		
9	45.42	9.50				
10				塊状砂		シルト混じる。塊は内硬。
11						
12	42.82	12.10				
13	42.22	12.70		砂層		円礫混入。
14			△△△			基質はやや細かい。径10cm未満の礫多い。
15			△△△			
16			△△△			基質はやや粗粒。
17			△△△	角礫質安山岩	褐	
18			△△△			径30cm安山岩礫混入。
19			△△△			
20			△△△			
21			△△△			

Hm3段丘堆積物

柱状図 (B-3:深度0~21m)

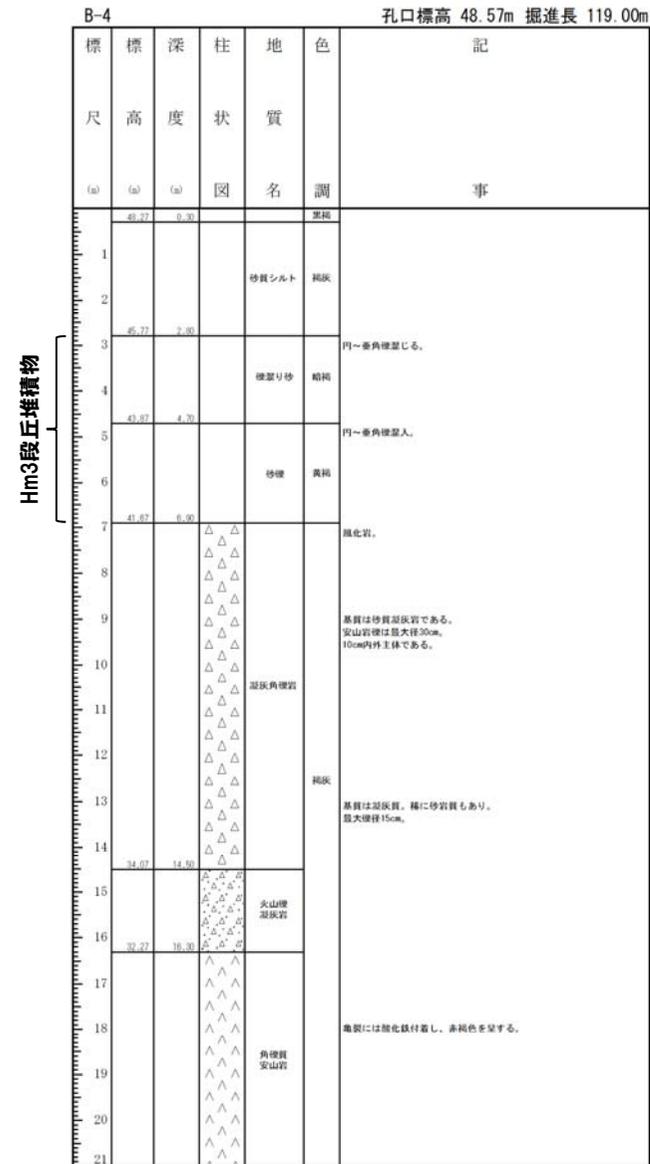
4. Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-4ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=48.57m



コア写真 (B-4: 深度0~21m)



柱状図 (B-4: 深度0~21m)

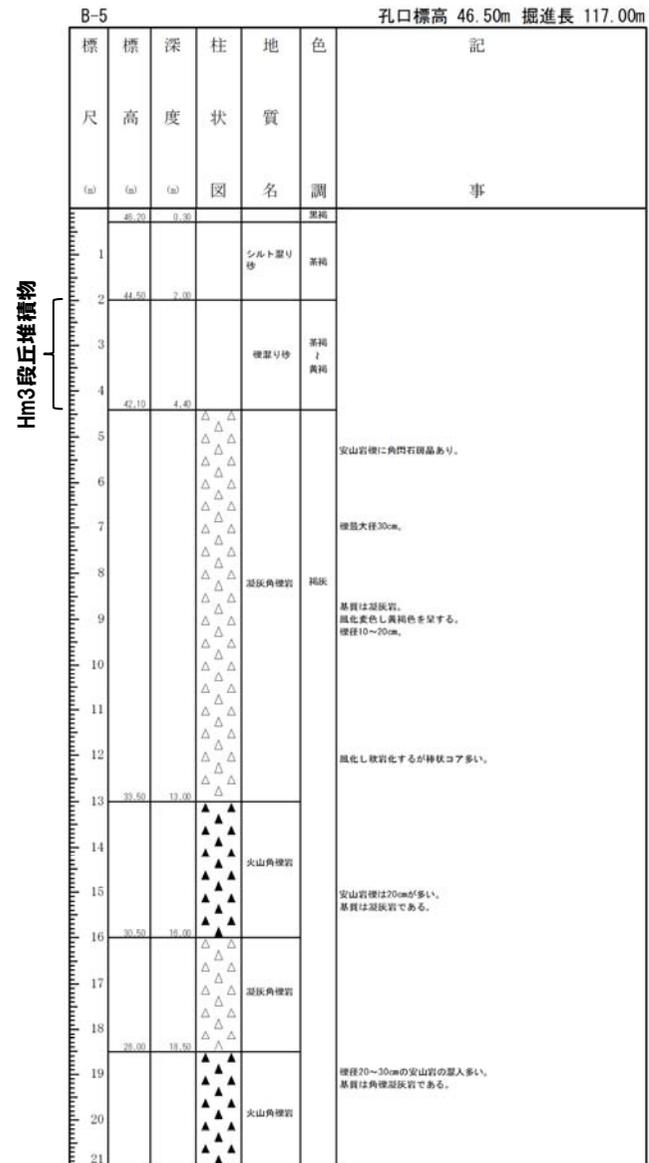
4. Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

B-5ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=46.50m



コア写真 (B-5:深度0~21m)



柱状図 (B-5:深度0~21m)

E-1ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=53.62m



コア写真 (E-1:深度0~21m)

E-1 孔口標高 53.62m 掘進長 103.70m

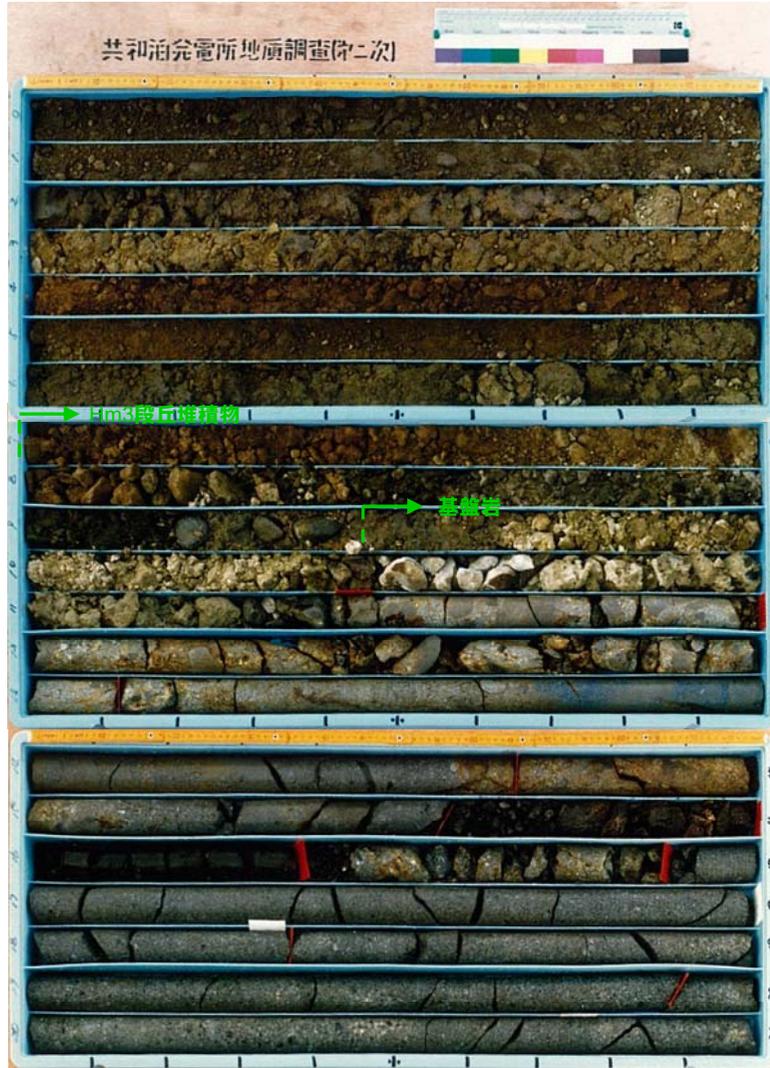
標尺	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	地質名	色調	記
1				砂	純	所々シルト分の混入多い。
2						
3						
4						
5						
6	45.02	5.80		微塵リ砂		
7	47.37	6.25		シルト質砂	純	ほぼ均質。 紫色の薄層状在。
8						
9	44.72	8.90		微塵リシルト質砂	純	小円礫(径3cm前後)存在。
10	43.92	9.70				
11				火山礫凝灰岩	純 と 灰	12.30mまで風化著しい。
12						
13	40.72	12.90		砂質凝灰岩		全体に風化受け礫状コアが大部分。
14	39.30	14.30				
15				火山礫凝灰岩		14.40~14.50m 褐色に風化している。
16	37.42	16.20				
17				凝灰角礫岩	灰	黒色火山岩塊を含む。塊径最大15cm、 多くは25cm以下。 マトリックスはやや凝灰。
18						
19						
20						
21						

Hm3段丘堆積物

柱状図 (E-1:深度0~21m)

E-2ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=54.29m



コア写真 (E-2: 深度0~21m)

E-2 孔口標高 54.29m 掘進長 104.30m

標尺	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	地質名	色調	記 事
1						1.40m付近まで砂分の混入多い。
2				砂質シルト	褐 黄褐 暗褐	
3						
4						
5						
6						
7	47.29	7.00		シルト混入。		
8				黄褐 暗褐		8.30mから硬層入。 粒径大4mm。 硬層: 円~菱形。
9	44.94	9.45		硬層り砂		
10						
11						風化のため全体に鉄質。 黄質凝灰岩層を含む。
12				火山礫 凝灰岩		
13	45.99	13.30				
14						14.60~15.00m 風化して褐色。
15	38.74	15.55				
16	37.84	16.45		黄質凝灰岩	暗灰	角礫と思われる集積多い。
17						16.90mまで径3mm以下の黄質凝灰岩層 を含みマトリクス風化する。
18						
19				火山礫 凝灰岩	灰	全体に粗粒。 下部次第に粗粒となる。
20						
21						

Hm3段丘堆積物

柱状図 (E-2: 深度0~21m)

E-3ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=51.10m



コア写真 (E-3:深度0~21m)

E-3 孔口標高 51.10m 掘進長 101.10m

標尺	標高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
1	50.30 50.00	0.80 1.10		有機質シルト	黒褐	
2				シルト	暗褐	やや有機質。
3				砂質シルト	褐	一部砂分の混入多く、シルト質砂状となる。 下部に風化火山礫凝灰岩層を含む。
4	47.00	4.10				
5				シルト質砂	暗褐	
6	45.00	6.50				
7				火山礫凝灰岩	灰褐	7.35mまで風化著しい。 下部次第に顆粒となる。
8						
9	42.00	9.10		凝灰角礫岩		
10	40.70	10.40				
11				凝灰凝灰岩	暗褐	硬質。 亀裂多い。
12	39.90	12.20				無水層りでシルト状となる。
13	39.20	12.90				亀裂多い。
14	37.15	13.95		火山礫凝灰岩	灰褐	14.15m付近まで硬質。
15	35.80	15.30		凝灰凝灰岩		全体に風化を受け軟質。
16						
17				火山礫凝灰岩	灰褐	18.40mまで同化して褐色。 18.40m以下には青灰色の軽石層を含む。 径10cm以下の凝灰凝灰岩の角礫多く含む。
18						
19						
20						
21						

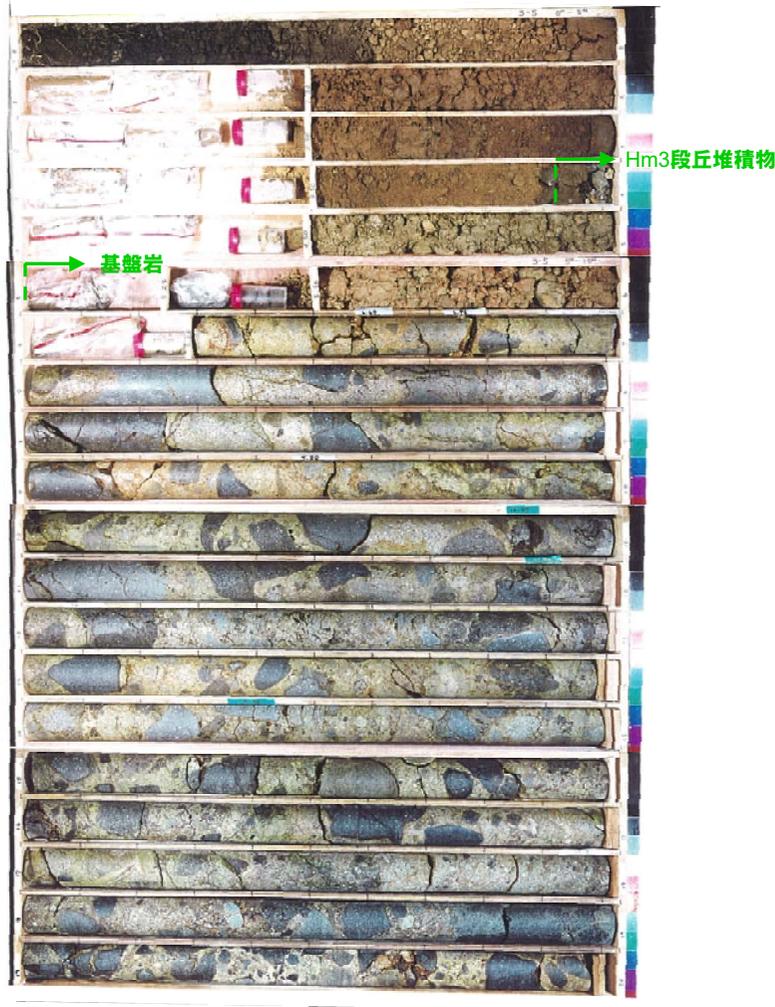
Hm3段丘堆積物

柱状図 (E-3:深度0~21m)

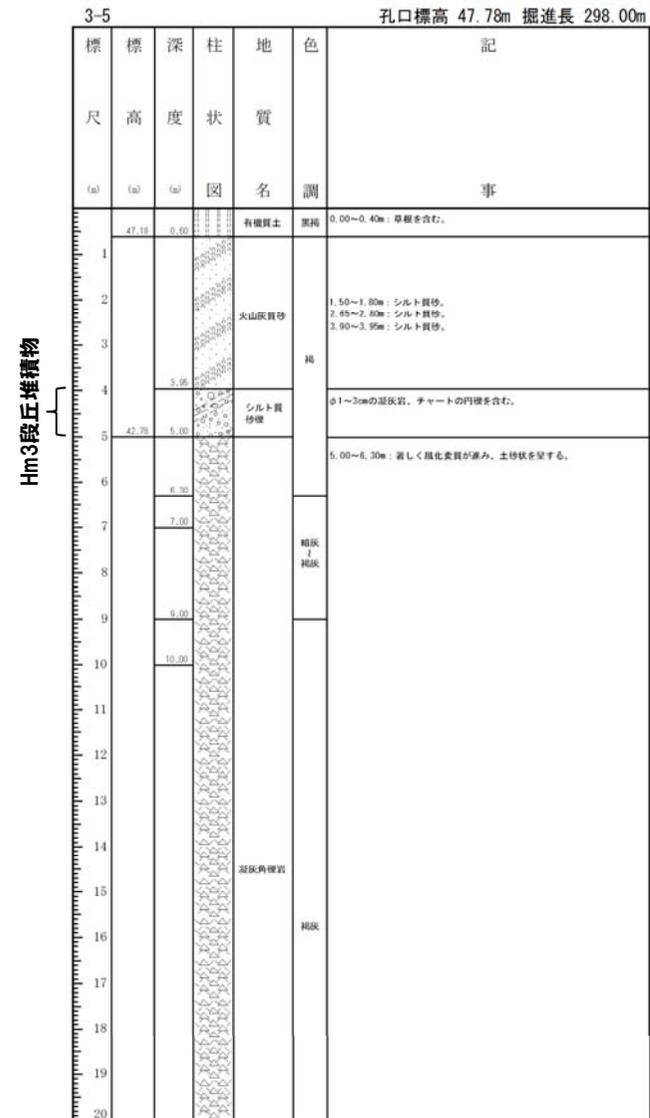
4. Hm3段丘堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

3-5ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=47.78m



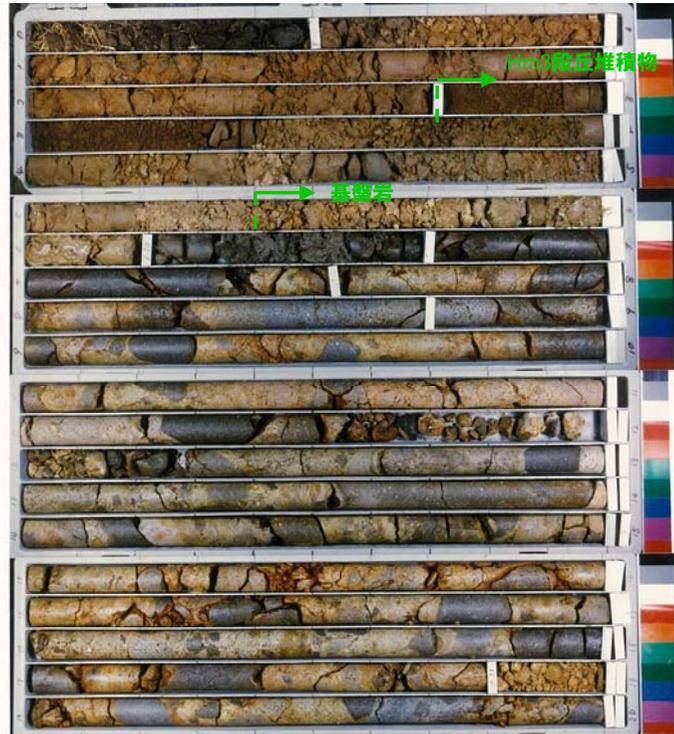
コア写真 (3-5:深度0~20m)



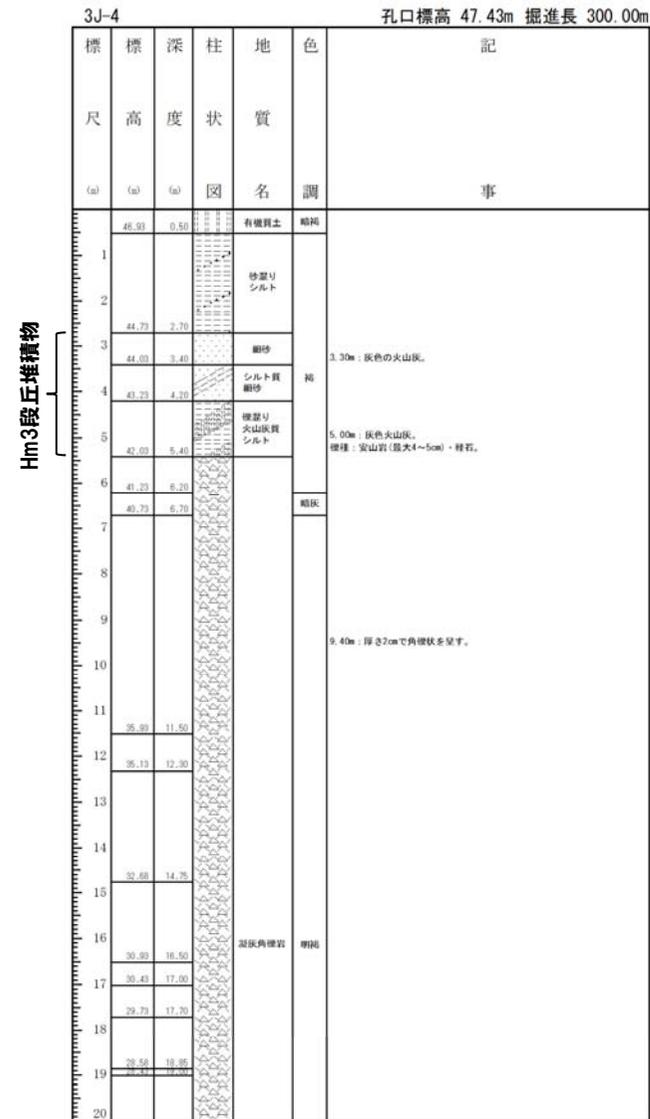
柱状図 (3-5:深度0~20m)

3J-4ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=47.43m



コア写真 (3J-4: 深度0~20m)



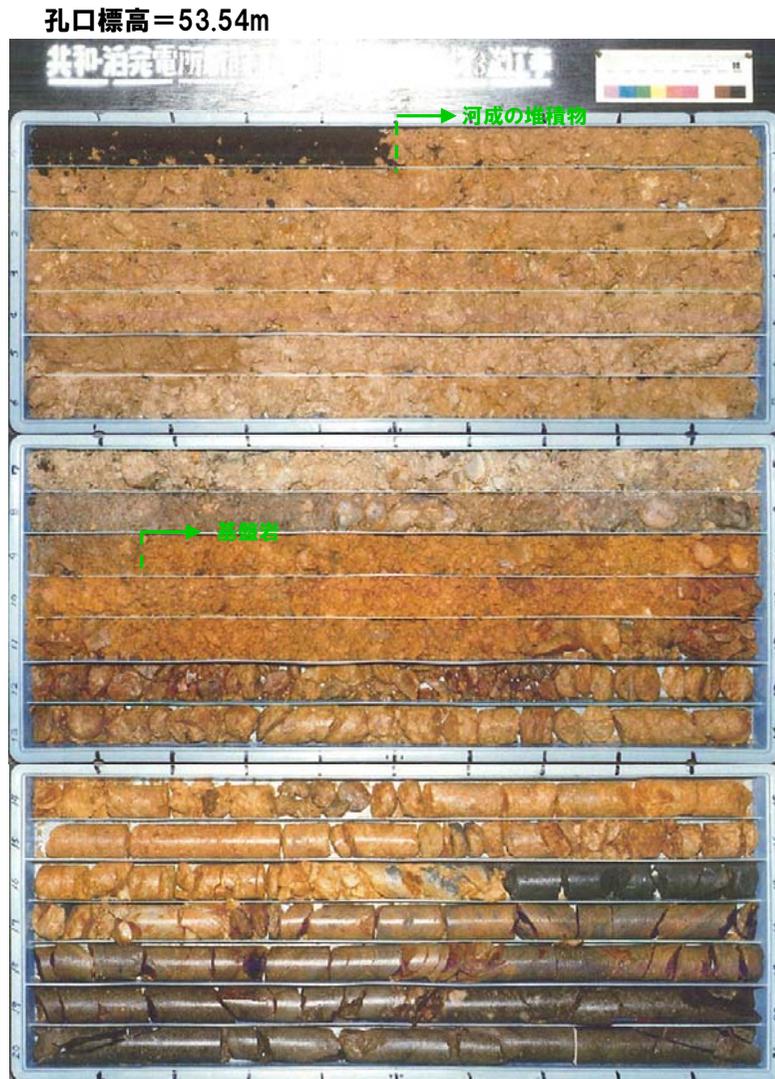
柱状図 (3J-4: 深度0~20m)

5. 河成の堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

河成の堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査結果

- 各断層開削調査箇所, F-1断層開削調査箇所近傍露頭及び追加火山灰調査箇所との層相対比や連続性を考慮し, 河成の堆積物に区分される地層を確認したボーリング調査箇所のコア写真及び柱状図を以降に示す。
- なお, 当該ボーリング調査は, 1, 2号炉調査時のものであり, 主に基礎地盤の地質構造の把握及び安定性検討の基礎資料を取得する目的で実施したものである。

A-10ボーリングコア写真・柱状図



コア写真 (A-10:深度0~21m)

A-10 孔口標高 53.54m 掘進長 256.00m

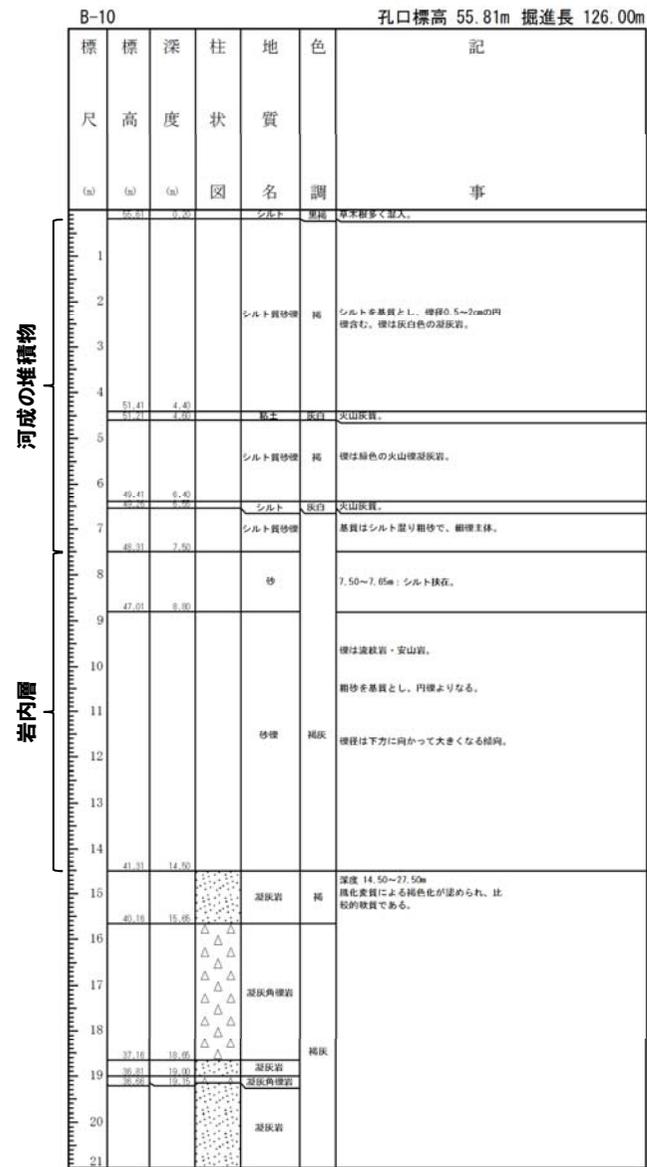
標尺	標高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名 調	色	記 事
1	53.04	0.50		粘土	黒褐	草屑混り、有機質である。
	51.89	1.65		硬凝りシルト		細砂を含む粘性土である。
2				シルト質砂	黄褐	シルト質で最大3cmの内径を含む。
4				シルト質砂	黄褐	粘着力がある。
6				砂質シルト	黄褐	粘着力があり、やや火山灰質である。
8				シルト混り砂	黄褐	シルト混りで最大5cmの内径を含む。
10				砂	茶褐	均質である。
12				砂	黄褐	均質である。
14				砂	黄褐	均質である。
16				砂	黄褐	均質である。
18				砂	黄褐	均質である。
20				砂	黄褐	均質である。
22				砂	黄褐	均質である。
24				砂	黄褐	均質である。
26				砂	黄褐	均質である。
28				砂	黄褐	均質である。
30				砂	黄褐	均質である。
32				砂	黄褐	均質である。
34				砂	黄褐	均質である。
36				砂	黄褐	均質である。
38				砂	黄褐	均質である。
40				砂	黄褐	均質である。
42				砂	黄褐	均質である。
44				砂	黄褐	均質である。
46				砂	黄褐	均質である。
48				砂	黄褐	均質である。
50				砂	黄褐	均質である。
52				砂	黄褐	均質である。
54				砂	黄褐	均質である。
56				砂	黄褐	均質である。
58				砂	黄褐	均質である。
60				砂	黄褐	均質である。
62				砂	黄褐	均質である。
64				砂	黄褐	均質である。
66				砂	黄褐	均質である。
68				砂	黄褐	均質である。
70				砂	黄褐	均質である。
72				砂	黄褐	均質である。
74				砂	黄褐	均質である。
76				砂	黄褐	均質である。
78				砂	黄褐	均質である。
80				砂	黄褐	均質である。
82				砂	黄褐	均質である。
84				砂	黄褐	均質である。
86				砂	黄褐	均質である。
88				砂	黄褐	均質である。
90				砂	黄褐	均質である。
92				砂	黄褐	均質である。
94				砂	黄褐	均質である。
96				砂	黄褐	均質である。
98				砂	黄褐	均質である。
100				砂	黄褐	均質である。
102				砂	黄褐	均質である。
104				砂	黄褐	均質である。
106				砂	黄褐	均質である。
108				砂	黄褐	均質である。
110				砂	黄褐	均質である。
112				砂	黄褐	均質である。
114				砂	黄褐	均質である。
116				砂	黄褐	均質である。
118				砂	黄褐	均質である。
120				砂	黄褐	均質である。
122				砂	黄褐	均質である。
124				砂	黄褐	均質である。
126				砂	黄褐	均質である。
128				砂	黄褐	均質である。
130				砂	黄褐	均質である。
132				砂	黄褐	均質である。
134				砂	黄褐	均質である。
136				砂	黄褐	均質である。
138				砂	黄褐	均質である。
140				砂	黄褐	均質である。
142				砂	黄褐	均質である。
144				砂	黄褐	均質である。
146				砂	黄褐	均質である。
148				砂	黄褐	均質である。
150				砂	黄褐	均質である。
152				砂	黄褐	均質である。
154				砂	黄褐	均質である。
156				砂	黄褐	均質である。
158				砂	黄褐	均質である。
160				砂	黄褐	均質である。
162				砂	黄褐	均質である。
164				砂	黄褐	均質である。
166				砂	黄褐	均質である。
168				砂	黄褐	均質である。
170				砂	黄褐	均質である。
172				砂	黄褐	均質である。
174				砂	黄褐	均質である。
176				砂	黄褐	均質である。
178				砂	黄褐	均質である。
180				砂	黄褐	均質である。
182				砂	黄褐	均質である。
184				砂	黄褐	均質である。
186				砂	黄褐	均質である。
188				砂	黄褐	均質である。
190				砂	黄褐	均質である。
192				砂	黄褐	均質である。
194				砂	黄褐	均質である。
196				砂	黄褐	均質である。
198				砂	黄褐	均質である。
200				砂	黄褐	均質である。
202				砂	黄褐	均質である。
204				砂	黄褐	均質である。
206				砂	黄褐	均質である。
208				砂	黄褐	均質である。
210				砂	黄褐	均質である。
212				砂	黄褐	均質である。
214				砂	黄褐	均質である。
216				砂	黄褐	均質である。
218				砂	黄褐	均質である。
220				砂	黄褐	均質である。
222				砂	黄褐	均質である。
224				砂	黄褐	均質である。
226				砂	黄褐	均質である。
228				砂	黄褐	均質である。
230				砂	黄褐	均質である。
232				砂	黄褐	均質である。
234				砂	黄褐	均質である。
236				砂	黄褐	均質である。
238				砂	黄褐	均質である。
240				砂	黄褐	均質である。
242				砂	黄褐	均質である。
244				砂	黄褐	均質である。
246				砂	黄褐	均質である。
248				砂	黄褐	均質である。
250				砂	黄褐	均質である。
252				砂	黄褐	均質である。
254				砂	黄褐	均質である。
256				砂	黄褐	均質である。
258</						

B-10ボーリングコア写真・柱状図

孔口標高=55.81m



コア写真 (B-10: 深度0~21m)



柱状図 (B-10: 深度0~21m)